

平成29年度



清流の国ぎふ

森林・環境基金事業成果報告書



～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した平成29年度事業の取組み～

平成30年10月
岐 阜 県



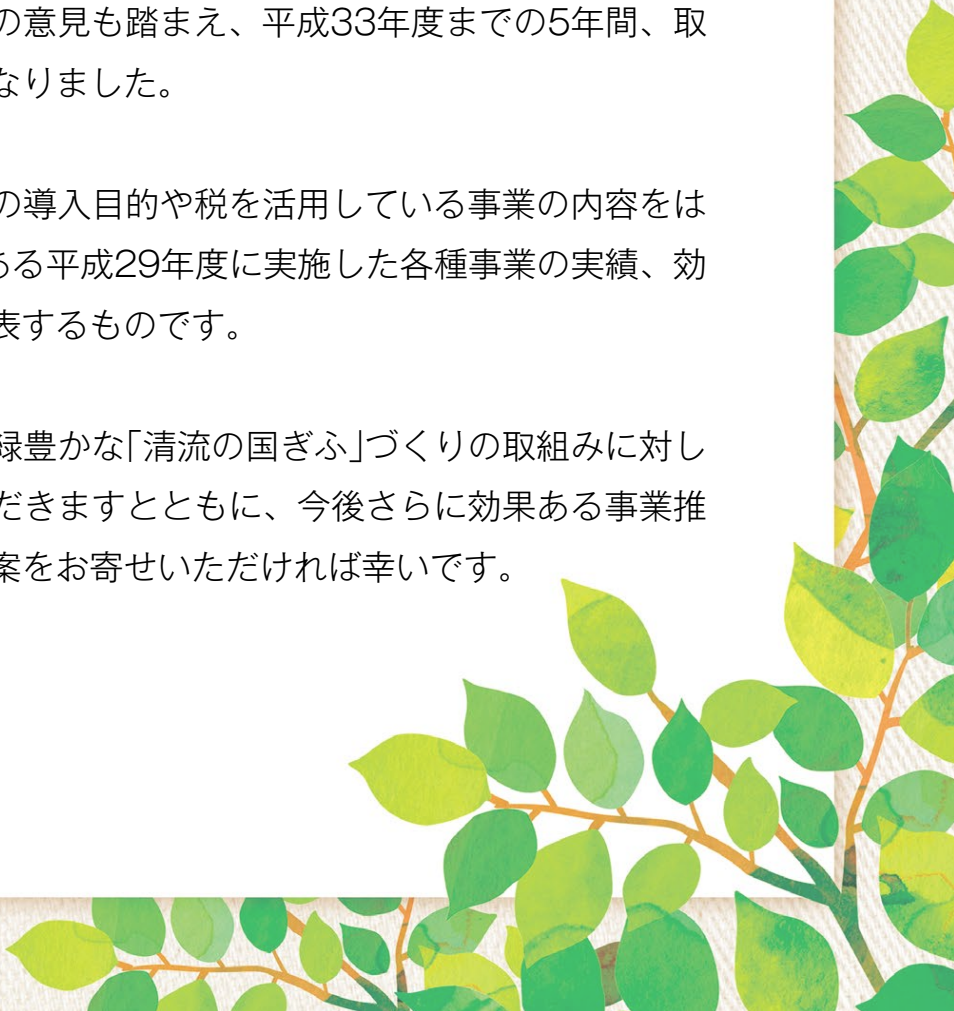
はじめに

岐阜県では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税(以下「森林・環境税」という)」を導入し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で、豊かな森林や水といった自然環境の保全・再生に向けた取組みを強力に進めてきました。

森林・環境税導入当初に設定した期間は平成28年度末までの5年間でした。しかし、自然環境の保全・再生には相当の時間が必要であること、また、取組みを本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な切れ目のない対応が必要不可欠であること、さらに、新たに見えてきた課題もあることから、県民の皆様の意見も踏まえ、平成33年度までの5年間、取組みが延長されることとなりました。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、2期目の初年度である平成29年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果ある事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。



目次

はじめに

第1章 森林・環境税の考え方	1
1 森林・環境をとりまく現状	1
2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み	2
3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」	5
4 必要となる経費	9
5 費用負担の方法	9
6 管理方法等	10
第2章 平成29年度事業の実績概要	11
1 平成29年度事業の実績額及び税込等実績額	11
2 平成29年度事業の実績量	13
第3章 各事業の概要と実績・評価	15
I 100年先の森林づくりの推進	15
II 自然生態系の保全と再生	25
III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	47
IV 人づくり・仕組みづくり	51
V I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	69
第4章 資料編	73
1 平成29年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表	73
2 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成29年度実績一覧	74
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例	98
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例	99
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会（規則・名簿）	100

第1章 森林・環境税の考え方

1 森林・環境をとりまく現状

日本のほぼ真ん中に位置する本県は、森林面積が862千ha(全国第5位)で、県土面積の81%(全国第2位)を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

豊かな水を育み、
洪水を和らげます



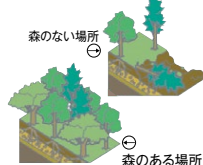
地球温暖化を
防ぎます



多様な生物を
育みます



災害(土砂崩れ)を
防ぎます



安らぎ、潤いを与える
生活空間です



しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、近年危機的な状況にあります。

森林については、木材価格の低迷に伴う木材生産活動の停滞、担い手の不足や高齢化などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少なくなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。

●岐阜県内において絶滅の危機に瀕している種の例

ハクバサンショウウオ
カワバタモロコ
イタセンバラ
ウシモツゴ
ハリヨ

イタセンバラ(希少野生生物)

●岐阜県内において生息状況が寄せられた特定外来生物の例

アライグマ
ヌートリア
オオクチバス

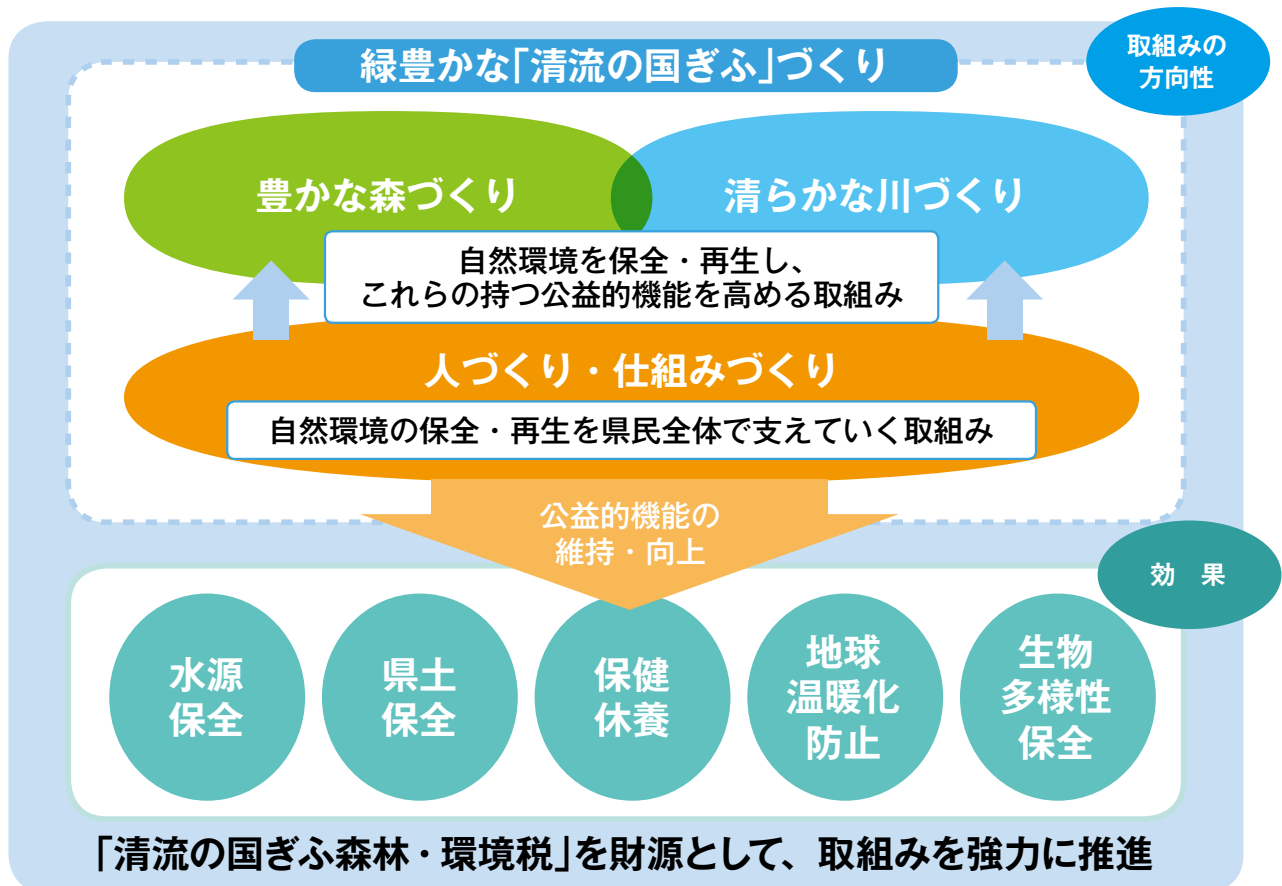
ヌートリア(外来生物)

このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み

平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進しなければならないとの気運が高まりました。

本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、森林や河川の持つ公益的機能をより高める取組みを早急、かつ、確実に進めて、森林や河川は県民の共有財産であるという認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、平成24年4月に『清流の国ぎふ森林・環境税』を導入しました。



第1期の「清流の国ぎふ森林・環境税」では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海のつながりを通じた『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開しました。

- 木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- 多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- 地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

平成24～28年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 事業計画量	5年間の 必要額 (当初)	H 24 ~ 28	
				実績量	実績額 下段 () は 全体事業費
Ⅰ 環境保全を目的とした水源林等の整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	2,435,000	12,640ha	1,689,000 (2,402,227)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha		232.87ha	32,947
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	11 グループ		11 グループ	9,177
	2 水源林公有林化支援事業	150ha	75,000	77.17ha	70,615
			2,510,000		1,801,739
Ⅱ 里山林の整備・利用の促進	3 里山林整備事業	2,600ha	395,000	森林整備 2649.30ha 施設改修 62 箇所	918,545
	4 環境保全モデル林整備事業	5 箇所選定 ・整備	55,000	選定 5 箇所 整備 5 箇所	240,137
			450,000		1,158,682
Ⅲ 生物多様性・水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	5 流域	221,000	3 流域	7,446
	5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業	5 流域		4 流域	191,085
	6 イタセンバラ生息域外保全推進事業	1 件	20,200	1 件	15,920
	7-1 野生生物保護管理事業 (ニホンジカ)	15,800 頭	339,750	15,683 頭	207,113 (252,702)
	7-2 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ 500 基 処理設備 50 基		捕獲オリ 313 基 処理施設 4 基	2,514
	7-3 野生生物保護管理事業 (市町村職員の育成)	25 人		19 人	7,776
	8 野生動物総合対策推進事業	1 機関	104,000	1 機関	104,148
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	25 箇所	116,000	26 箇所	12,326
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	5 地区		8 地区	12,413
	9-3 里地里川生態系保全支援事業 (団体支援)	延べ 20 団体		25 団体	43,332
9-4 里地里川生態系保全支援事業 (市町村支援)	延べ 25 市町村	28 市町村		29,617	

施策の区分	事業名	5年間の 事業計画量	5年間の 必要額 (当初)	H 24 ~ 28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
Ⅲ 生物多様性・ 水環境の保全	10 河川魚道の機能回復事業	修繕：253箇所 点検：673箇所	280,000	修繕：282箇所 点検：672箇所	233,958 (1,189,130)
	11 地域協働水質改善事業	1 地域	30,000	1 地域	27,456
	12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	52,500	延べ86回	41,861
			1,163,450		936,965
Ⅳ 公共施設等における 県産材の利用促進	13 木の香る快適な教育 施設等整備事業	65 施設	716,550	41 施設	537,494
	14-1 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	6,000 セット	90,000	5,601 セット	85,677
	14-2 ぎふの木育教材導入 支援事業	250 施設		319 施設	17,315
	15-1 木質バイオマス利用 施設導入促進事業	ボイラー 10 施設 ストーブ 500 台	365,000	ボイラー 3 施設 ストーブ 214 台	89,929
	15-2 県民協働による未利用材の 搬出促進事業	20,000 t		10,052t	15,128
			1,171,550		745,543
Ⅴ 地域が主体となった環境保 全活動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	130 件	80,000	182 件	85,446
	17 森と木と水の環境教育 推進事業	延べ400校・園	50,000	547校・園	70,965
	18 森から生まれる環境 価値普及促進事業	45 団体 普及啓発 28 件	25,000	24 団体 普及啓発 35 件	19,490
	19 エコツーリズム促進事業	18 団体 会議 5 回	25,000	25 団体 会議 5 回	29,101
	20-1 生物多様性に配慮した地域 づくり普及推進事業	別途計画による	25,000	シンポジウム等9回 専門家派遣9回	1,861
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税 事業推進事業	審議会 15 回 広報一式		審議会 15 回 広報一式	26,769
			205,000		233,632
Ⅰ～Ⅴ共通施策	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500,000	279 件	469,918
	合計		6,000,000		5,346,479

※) 四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1)「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

平成24年度からの5年間の森林・環境税を活用した取組みの結果、奥山林等の間伐や里山林の整備、有害鳥獣害対策などが推進され、一定の効果を得ることができました。

しかし、自然環境の保全・再生には一定の時間が必要です。また、取組みを着手しただけにとどまらず、本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な、切れ目のない対応が必要不可欠です。

さらに、自然環境の保全・再生を巡っては、新たな課題も把握されているところです。

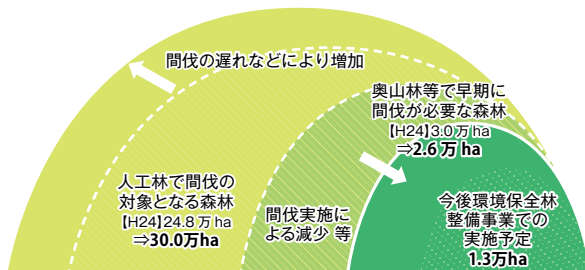
こうしたことから、平成28年12月議会において、清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例が成立し、平成33年度まで制度が延長されることとなりました。

(2)継続的な取組みが求められている課題と新たな課題

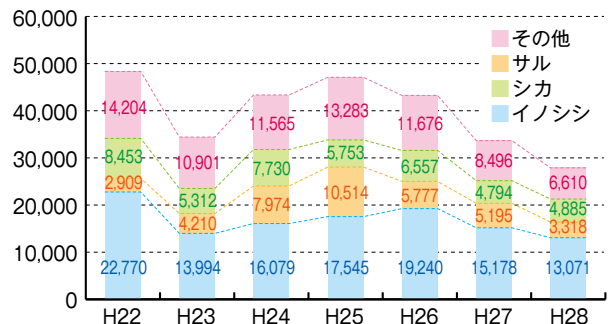
○継続的な取組みが求められている課題

- 奥山林の間伐の推進については、5年間の取組みにより、緊急的な整備が必要な森林面積は縮小しましたが、依然として整備が必要な森林が存在しています。
- 有害鳥獣対策については、被害額は低減傾向ですが、依然として被害額が多く、不断の対策が必要です。

●奥山林の間伐推進



●農作物鳥獣被害額の推移



○新たな課題

- 100年先の森林のあり方を見すえて、今、どのような整備が必要かを考えるべき時期に差しかかっています。従来の『経営』や『環境保全』に加え、『観光』『生活』といった人の活動に寄り添う視点での、望ましい森林のあり方を志向し、望ましい森林の姿へと促していく必要があります。
- 「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として、里川保全の取組み強化が必要です。
- COP21においてパリ協定が採択されました。さらなる温暖化防止対策が求められる中、保全・再生の取組みにより、岐阜県の豊かな森林を維持・増進させつつ、さらに温暖化防止にも十二分に活用していく必要があります。

- 「ぎふ木育」など環境教育が浸透し、「木に触れる・親しむ」という体験を提供する取組みは一定の成果を得てきました。
 今後は、体験に立脚した「行動する」人づくりを強化する必要があります。
 特に、子どもだけでなく大人の人材育成を進めるためには、その核となる仕組み(ぎふ木育の総合拠点)が必要とされています。

(3) 具体的施策の内容

「豊かな森林づくり」、「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」を進めるという、従来からの方向性を維持しつつ、見直しと新たな課題を踏まえ、「①100年先の森林づくりの推進」、「②自然生態系の保全と再生」、「③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「④人づくり・仕組みづくり」、「①～④共通 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を進めていきます。



(4) 清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表：第2期清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧(H29～H33)

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
I 100年先の森林づくりの推進	1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	—
	2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村等への支援等	100ha
	3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	3,250ha
	4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所
	5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備	350ha
II 自然生態系の保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	ニホンジカ 37,500頭 イノシシ 1,000頭
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	カワウ等 3,000羽
	7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成を支援	30人
	8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	参加者2,500人
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川
	10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組みを支援	15箇所
	11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	5地区
	12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組みを支援	25団体
	13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村
	14 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	健全な魚道80%

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
Ⅱ 自然生態系の 保全と再生	15 用排水路・河川落差解消 支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取 組みを支援	5 地区
Ⅲ ぎふの豊かな 森林・水を活 かした環境に やさしい社会 づくり	16 木質バイオマス利用施設 導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導 入を行う市町村等への支援	ボイラー 5 施設 ストーブ 100 基
	17 小水力発電による環境 保全推進事業	小水力発電所の設置及び環境保全学習への 取組みを支援	15 施設
Ⅳ 人づくり・ 仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設 等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化等を行う市町 村等への支援	45 施設
	19 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村 等への支援	6,000 個
	20 県民協働による未利用材 の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町 村への支援	20,000t
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービ スを提供できる常設拠点の整備等	1 施設
	22 ぎふの木育教材導入支援 事業	「ぎふの木」を使った教材の導入を行う学 校等への支援	300 施設
	23 森と木と水の環境教育 推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	5,000 人
	24 清流の国ぎふ森林・環境 税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報 PR 事業	審議会 15 回 計画による
Ⅰ～Ⅳ 共通施策 (地域のニーズに 基づいた環境保 全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への 支援	200 件
	28 清流の国ぎふ市町村提案 事業	市町村が提案する事業への支援	250 件
5施策	28 事業		

4 必要となる経費

必要な施策を実施するための経費を、今後5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施策	今後5年間に 想定される必要額	年間必要額
①100年先の森林づくりの推進	27.50	5.50
②自然生態系の保全と再生	13.90	2.78
③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	2.25	0.45
④人づくり・仕組みづくり	9.20	1.84
⑤地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	7.15	1.43
合計	60.00	12.00

5 費用負担の方法

(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全・再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくという基本的な考え方のもと、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的、主体的に参画しようとする意識の醸成につながることを期待できます。

《税のしくみ》

- 税の名称 清流の国ぎふ森林・環境税
- 課税方式 県民税均等割に加算
- 納める方 県民税均等割を納めている方
- 税率 個人:年額1千円
法人:年額2千円～8万円
- 期間 5年間(H29～H33)
- 税収見込み 5年間で60億円

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを設けており、県外下流域の皆さんにこの制度を広く呼びかけています。

6 管理方法等

(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままでは徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乗せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当しています。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。

(4) 事業評価について

事業の進捗に応じて、下記を基準に県が評価を行い、最終の評価を第三者機関の意見を踏まえ決定します。

計画値の進捗率	事業評価
90%以上	効果的に実施・執行されていると認められる。
70%以上、90%未満	概ね効果的に実施・執行されていると認められる。
50%以上、70%未満	執行状況が低調であり改善が必要である。
50%未満	執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。

第2章 平成29年度事業の実績概要

1 平成29年度事業の実績額及び税込等実績額

(1) 平成29年度事業実績額

平成29年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税込額等を12億2千326万8千円と見込み、平成27年度の残額の一部6千173万2千円を加えた、12億8千500万円で当初計画を立てました。

また、要望の多い環境保全林整備事業や里山林整備事業に対応するため、基金残高を活用し、9千506万8千円を9月補正予算で加え、合計13億8千6万8千円で各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、平成29年度森林・環境基金事業の実績額は9億7千967万3千円で、9月補正後の予算から、4億39万5千円の残余となりました。

表：平成29年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 計画額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	計 画 額	実 績 額
1-1 環境保全林整備事業	338,925千円	236,349千円
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	4,000千円	3,043千円
2 水源林公有林化支援・推進事業	20,000千円	6,978千円
3 里山林整備事業	234,143千円	221,841千円
4 森林地域外危険木除去事業	(上記3の内数)	(上記3の内数)
5 観光景観林整備事業	50,000千円	29,761千円
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業 (ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	127,000千円	93,164千円
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)	20,000千円	13,706千円
7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	3,000千円	1,575千円
8 野生動物総合対策普及推進事業	21,000千円	20,711千円
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	30,000千円	29,998千円
10 生きものにぎわうため池再生事業	2,500千円	2,032千円
11 水田魚道設置推進事業	3,000千円	2,637千円
12 生態系保全団体支援事業	10,500千円	10,375千円
13 生態系保全市町村支援事業	7,000千円	5,581千円
14 河川魚道の機能回復事業	50,000千円	49,992千円
15 用排水路・河川落差解消支援事業	5,000千円	2,615千円
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	35,000千円	20,024千円
17 小水力発電による環境保全推進事業	10,000千円	1,062千円
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	57,000千円	55,971千円
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	20,000千円	19,659千円
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	5,000千円	4,585千円
21 ぎふ木育拠点整備等事業	150,000千円	0千円
22 ぎふの木育教材導入支援事業	4,000千円	2,720千円
23 森と木と水の環境教育推進事業	14,000千円	11,645千円
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	6,000千円	2,604千円
25 上流域と下流域の交流事業	8,000千円	7,042千円
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	2,000千円	976千円
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	23,000千円	21,798千円
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	120,000千円	101,229千円
合 計	1,380,068千円	979,673千円

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

(2)平成29年度税収等実績額

平成29年度の税収等実績は12億5千158万8千円で、見込みに比べ、2千832万円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区 分	計 画	実 績	増 減
<収入>			
清流の国ぎふ森林・環境税等	1,223,268 千円	1,251,588 千円	28,320 千円
●清流の国ぎふ森林・環境税	〔1,223,000 千円〕	〔1,233,563 千円〕	〔10,563 千円〕
●ふるさとぎふ振興寄附金等	—	16,140 千円	16,140 千円
●運用益（利子）	268 千円	220 千円	▲48 千円
●繰越不用額等	〔—〕	〔1,666 千円〕	〔1,666 千円〕

(注) 最上欄の合計と、個々の区分の合計は合わない。

(*) 森林・環境税収内訳（個人県民税：1,026,765,781 円、法人県民税：206,796,808 円）

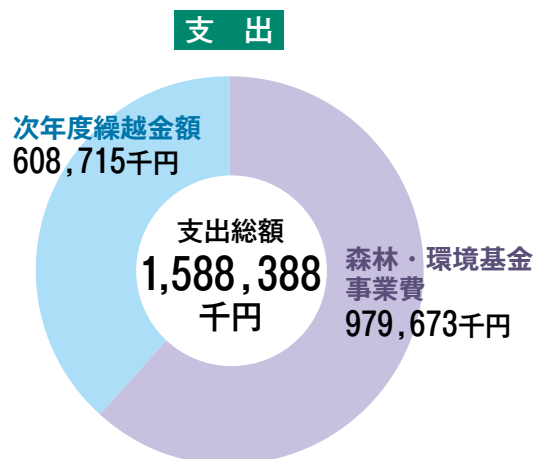
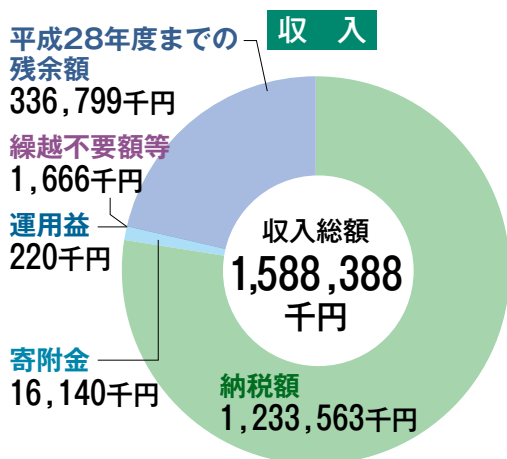
(3)森林・環境基金等の繰越金(残金)の取扱い

平成29年度の森林・環境基金事業の予算のうち、使われず残った4億39万5千円と平成28年度までの繰越金の一部1億8千万円の合計に、平成29年度税収等の増加額2千832万円を加えた、6億871万5千円が平成30年度以降への繰越金となりました。

この繰越金については、清流の国ぎふ森林・環境税の課税期間が平成33年度末まで延長となったことから、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、平成30年度の事業に有効活用していきます。

区 分	金 額	備 考
平成29年度森林・環境基金事業費の残余额	400,395 千円	
平成28年度までの繰越金の残余额	180,000 千円	
税収等増加額	28,320 千円	
繰越金（基金残金）合 計	608,715 千円	

平成29年度 森林・環境基金の収入及び支出実績



2 平成29年度事業の実績量

表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名	事業の概要	5年間の 計画量	平成29年度 計画量	平成29年度 実績量
1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha	2,600ha	1,725ha
1-2 100年先の森林づくり 普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	－ha	－ha	2.42ha
2 水源林公有林化支援・ 推進事業	森林の公有林化を行う市町村への支援等	100ha	20ha	17.77ha
3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	3,250ha	650ha	317.9ha
4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所	2箇所	2箇所
5 観光景観林整備事業	観光道路沿いにおける景観形成のための森林整備	350ha	70ha	97.1ha
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業 (ニホンジカ・イノシシの 捕獲推進)	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	シカ：37,500頭 イノシシ：1,000頭	7,500頭 200頭	5,394頭 65頭
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	3,000羽	600羽	895羽
7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成を支援	30人	6人	4人
8 野生動物総合対策普及 推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	2,500人	500人	1,458人
9 流域協働による効率的な 河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川	53河川	51河川
10 生きものにぎわうため池 再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組みを支援	15箇所	3箇所	4箇所
11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	5地区	1地区	1地区
12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組みを支援	25団体	5団体	7団体
13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村	6市町村	7市町村
14 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	80%	80%	91.2%

事業名	事業の概要	5年間の 計画量	平成29年度 計画量	平成29年度 実績量
15 用排水路・河川落差解消 支援事業	農業用水路等の落差を解 消するための取組みを支援	5地区	1地区	0地区
16 木質バイオマス利用施設 導入促進事業	公共施設等の木質バイオマ ス利用施設の導入を行う市 町村等への支援	ポイラー：5施設 ストーブ：100台	1施設 20台	0施設 58台
17 小水力発電による環境 保全推進事業	小水力発電所の設置及び 環境保全学習への取組み を支援	15施設	3施設	1施設
18 木の香る快適な公共施設 等整備事業	教育福祉関連施設等の木 造化等を行う市町村等へ の支援	45施設	9施設	7施設
19 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導 入を行う市町村等への支援	6,000セット 60施設	1,200セット 20施設	1,375セット 29施設
20 県民協働による未利用材 の搬出促進事業	県民協働による未利用材の 搬出を行う市町村への支援	20,000 t	4,000t	3073.4 t
21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び 等のサービスを受受できる 常設拠点の整備等	1施設	—	—
22 ぎふの木育教材導入支援 事業	「ぎふの木」を使った教材の 導入を行う学校等への支援	300施設	60施設	52施設
23 森と木と水の環境教育 推進事業	子どもたちを対象とした環 境教育の実施	参加者：5,000人 研修参加者：400人	1,000人 80人	1,069人 75人
24 清流の国ぎふ森林・環境 税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報PR事業	審議会15回	3回	3回
25 上流域と下流域の交流事業	環境保全の理解を深めるツ アーの実施	75回	15回	16回
26 生物多様性に配慮した 地域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全 についての講演会等の開催	30回	6回	22回
27 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	創意工夫ある森づくりや川 づくり活動への支援	200件	40件	56件
28 清流の国ぎふ市町村提案 事業	市町村が提案する事業への 支援	250件	50件	44件

第3章 各事業の概要と実績・評価

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

(H29実績額：350,195千円／H29計画額：487,688千円(うち58,925千円は9月補正))
(うち、森林・環境基金 H29実績額：236,349千円／H29計画額：338,925千円(うち58,925千円は9月補正))

事業概要 水源林、溪畔林、奥山林等における間伐等の支援

担当課 林政部 森林整備課

1 事業の目的

- 既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを推進します。
- 水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で環境保全林に指定された水源林、溪畔林等において間伐を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人等
 - 補助率：10/10(間伐上限 県の定める標準事業費、関連条件整備38千円/ha)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
間伐面積	5年間で早期に間伐が必要な森林26千haの1/2(森林経営計画等が策定されていない森林)	1,725ha／2,600ha *市町村別実施一覧 資料編参照	1,725ha／13,000ha

4 事業担当課における自己評価

- 秋雨前線や台風の影響で降水期間が長かったことや、大雪により奥山へ入れなくなったことなど作業の実施が困難であった中、平成29年度の計画値に対し66%実施することができました。
- 平成25年度実施箇所の事業実施5年後のモニタリング調査結果から、間伐を実施した箇所では、形状比(樹高÷胸高直径)が改善された(22箇所中17箇所で改善)ほか、下層植生被覆率(地表から高さ50cm以下の植物が地面を覆っている割合)も増加しており(22箇所中18箇所で増加)、森林環境が改善しています。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 目標面積を達成できなかった要因を分析し、今後の実績が上がるよう工夫すべき。
 - 昨今の気象現象に対応するためにも、森林整備は急がれる事業である。

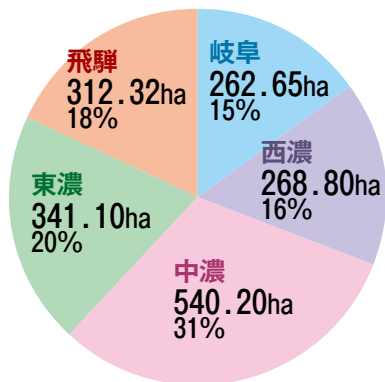
6 平成29年度事業の実施状況

26市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
26市町村	1,725.07ha	349,042	235,196

(その他事務費：1,153千円)

●地域別実施面積



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植生の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施後及び3年後と5年後に森林の状況(林内の光環境、林床の被覆状況、土壌の状態など)のモニタリング調査を実施しています。

●実施状況写真



揖斐川町谷汲神原地内



恵那市上矢作町地内



1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

(H29実績額: 3,043千円/H29当初計画額: 4,000千円)

事業概要 環境保全林等の効果検証

担当課 林政部 林政課100年の森づくり推進室

1 事業の目的

- 人工林に広葉樹を導入(針広混交林化)する場合や、森林を観光に資する場合等において、望ましい森林に誘導するための施業方法を検証します。

2 事業の内容

- 針広混交林や観光景観林への誘導を想定して試験的に施業を実施し、その後の経緯や効果等を検証します。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値/計画値	H29年度までの実績値 /5年間の目標値
		2.42ha/ -	

4 事業担当課における自己評価

- 環境保全林については、揖斐川町坂内広瀬地内に針広混交林化を検証するための試験地を設置しました。ただし、継続的な調査を実施することにより施業方法を検証することを目的としているため、単年度ではなく、検証期間終了後に評価します。
- 観光景観林については、高山市清見町榎谷地内にその地域の目指す森林を目標として、その効果を検証するための試験地を設置し、地域住民等にアンケート調査を実施しました。ただし、地域によって目指す森林の姿が大きく異なることから、今後、各地域の優良な整備事例を集めることとしており、それらを合わせて、検証期間終了後に評価します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 検証期間終了後に評価を実施する。
 - 中間段階でも、効果や問題点を明らかにする努力が必要である。

6 平成29年度事業の実施状況

2市町において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
2市町	2.42ha	2,955	2,955

(その他事務費 88千円)

【環境保全林】

揖斐川町坂内広瀬地内において、針広混交林化について継続的に調査し、施業方法を検証していくための試験地を設置しました。

設置場所：揖斐川町坂内広瀬地内 0.24ha

【観光景観林】

高山市清見町榎谷地内において、「林内の見通しがよく、優れた景観を有した森林」を目標として、伐採率や奥行等の条件を設定した試験地を設置しました。

設置場所：高山市清見町榎谷地内 2.18ha

【環境保全林の効果検証】

(1) 試験地の設置

- 定性間伐工区(伐採率33%、搬出なし) 0.12ha(40m×30m)
- 列状間伐工区(伐採率33%、搬出なし) 0.06ha(20m×30m)
- モザイク状間伐工区(伐採率33%、搬出なし) 0.06ha(20m×30m)

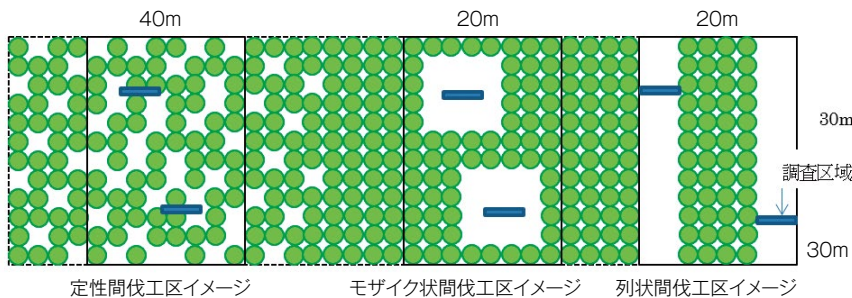
※周囲の影響を受けないようにするため、各工区間にバッファゾーンを設定しました。

(2) 調査区域の設定

- 各工区内に、1m×5mの植生調査区域を2箇所設定し周囲にシカ防護柵(3m×7m)を設置しました。

(3) 歩道の設置

- 継続的な調査に資するため、対象森林までの歩道(約300m)を整備しました。



【観光景観林の効果検証】

森林景観の専門家のアドバイスを受け、不用木除去、除伐、下刈を実施しました。

工区	施工方法	延長	道路からの奥行	面積
第1工区①	不用木除去(伐採率17%)+除伐+下刈	80m	30m	各2箇所 0.96ha
第1工区②	不用木除去(伐採率17%)+除伐+下刈	80m	20m	
第1工区③	不用木除去(伐採率17%)+除伐+下刈	80m	10m	
第2工区①	不用木除去(伐採率30%)+下刈 ※道路際5mは皆伐を実施	40m	40m(※)	0.32ha
第2工区②	不用木除去(伐採率30%)+下刈	40m	40m	
第3工区①	不用木除去(伐採率33%)+除伐+下刈	100m	30m	0.60ha
第3工区②	不用木除去(伐採率33%)+除伐+下刈	100m	20m	
第3工区③	不用木除去(伐採率33%)+除伐+下刈	100m	10m	
第4工区①	除伐+下刈	300m	10m	0.30ha

第1、3、4工区は広葉樹エリア、第2工区は針葉樹エリア

なお、施業実施後、地域住民等に対し、施工前後の写真を用いたアンケート調査を実施し、下記のような結果となりました。

● 広葉樹エリア

- 不用木除去の伐採については、伐採率の大きい方が「適当(好ましい)」との回答が多くなりました。
- 施工の奥行は、10m、20m、30mの順に肯定的な回答が多くなりました。

● 針葉樹エリア

- 道路際については、皆伐したほうが適当(好ましい)とする回答が8割を超えました。



2 水源林公有林化支援・推進事業

(H29実績額：6,978千円／H29計画額：20,000千円)

事業概要 森林の公有林化の支援等

担当課 林政部 治山課

1 事業の目的

- 水源林を適正に保全・管理するため、水道水源等の周辺上流域の森林のうち、荒廃した森林(恐れのある森林含む)で早急に公的な管理が必要な森林について、市町村又は県が公有林化します。
- 公有林化することにより、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村による水源林の公有林化を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10/10以内(上限は、10,000千円。森林購入後、保安林に指定し、将来にわたり森林として管理する場合、10/10以内。森林購入後、保安林以外の方法で将来にわたり森林として管理する場合、1/2以内)
 - 要件：以下の全てを満たす森林。
 - ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林。
 - ② 保安林に指定されることが確実であること又は市町村の条例により公の施設として位置づけられること等、将来にわたって森林の状態が担保されること。
 - ③ 取得面積が1ha以上の森林であること。
 - ④ 市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林として位置づけられていること。
- 県による水源林の公有林化を推進します。
 - 要件：以下の全てを満たす森林。
 - ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林、もしくは市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林(水源涵養機能)に位置づけられていること。
 - ② 森林法第5条に規定する森林であること。
 - ③ 無立木地でないこと。
 - ④ 1団地の面積が1ha以上であること。
 - ⑤ 対象地の境界が確定しており測量済みであること。
 - ⑥ 相続等の登記が完了していること。
 - ⑦ 分収林契約に基づく地上権設定以外の権利が設定されていないこと。
 - ⑧ その他知事が必要と認める森林。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
公有林化の 面積	市町村からの要望等による推計値	17.77ha／20ha *実施市町村 白川町	17.77ha／100ha

4 事業担当課における自己評価

- 今年度は計画値に対して89%の実績でしたが、実施市町村が限られていることが課題です。
- 当事業が有する水源地域の保全のための『セーフティネット』としての役割や事業の必要性について、更なる周知に努めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 重要な水源地帯を守るため、実施市町村を増やす努力が必要である。

6 平成29年度事業の実施状況

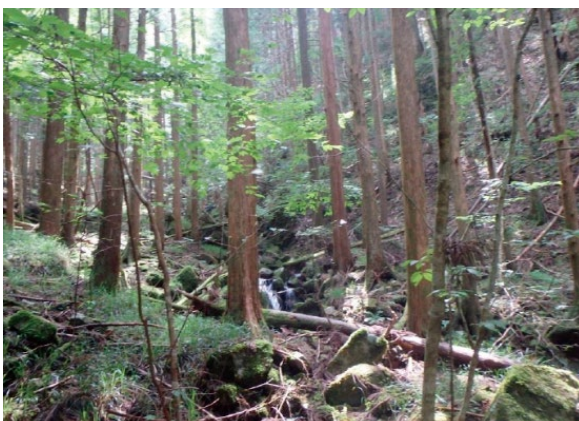
- 水源林の公有林化支援
 - 白川町
 - 所在地：加茂郡白川町黒川字丸山地内
 - 公有林化面積：17.77ha



簡易水道浄水場(白川町)



取水口(白川町)



公有林化された森林(白川町)



公有林化された森林(白川町)

3 里山林整備事業

4 森林地域外危険木除去事業

(H29実績額：221,841千円／H29計画額：234,143千円(うち34,143千円は9月補正))

事業概要 集落・農地等周辺の里山林整備の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 野生鳥獣による被害の軽減など地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備を支援し、環境を重視した里山づくりを推進します。
- 住宅街・集落、農地周辺や生活道路沿線の森林整備等が行われることにより、里山林の快適環境形成機能や保健文化機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で快適環境形成機能増進森林、保健・文化機能維持増進森林に区分された森林又は生活保全林に区分された里山林の各種森林整備事業を支援します。
 - 補助対象：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人
林業事業体、特定非営利活動法人等
 - 補助率：10/10以内
 - 整備の種類：侵入竹の除去、森林病虫害の防除、広葉樹等の植栽、修景等の環境保全、不用木の除去、附帯施設整備、既存施設の改修、危険木の除去、バッファゾーンの整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
森林整備の面積	里山林128千haのうち、人家、田畑等周辺など、より身近な里山林の整備面積	森林整備317.91ha／650ha 森林地域外危険木除去 2箇所／10箇所 施設改修8箇所 *実施市町村 資料編参照	317.91ha／3,250ha

4 事業担当課における自己評価

- 近年、地域の要望が里山の間伐から危険木の除去にシフトしているため、危険木除去の事業費が全体事業費の約50%を占め、実績値は317.91haとなり計画値を下回りました。
- 地域住民満足度調査では、97%が「とてもよかった」「よかった」と回答しており、地域のニーズに応えた森林整備を実施することができました。
- 引き続き、地域の要望に沿った里山林整備を推進すると共に、事業費が高くなる傾向にある危険木の除去について歩掛を設定することや、不用木除去の事業地確保を行うなど、事業内容の精査を検討します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 目標面積は達成できていないが、県民のニーズが高ければ、危険木の除去に力を入れても良いと考える。
 - 広葉樹林の整備については、知見が十分とはいえず、慎重な作業を行うこと。

6 平成29年度事業の実施状況

25市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
森林病虫害の防除	(172.55㎡)	2,587	2,047
修景等の環境保全	5.16ha	624	624
不用木の除去	242.99ha	50,435	48,231
危険木の除去	19.39ha	113,327	111,705
バッファゾーンの整備	50.37ha	36,241	34,846
既存施設の改修	8箇所	28,909	23,487
森林地域外危険木の除去	0.19ha 2箇所	1,359	686
計	森林整備 317.91ha 施設改修等 8箇所 森林地域外危険木 2箇所	233,486	221,629

※事業種別に千円切捨で記入しているため合計と一致しません。(その他事務費：211千円)

◆地域住民満足度調査結果について

〈調査先〉 平成29年度里山林整備事業実施箇所の自治会等 135団体

〈調査方法〉 アンケート形式

〈実施期間〉 平成30年5月

- 〈調査結果〉
- 森林・環境税を活用しての里山林整備：「とてもよかった」「よかった」97.8%
 - 景観：「美しくなった」96.2%
 - 自然観察や散策、里山の手入れ：「しやすくなった」90.0%
 - 住宅周辺や、学校の通学時の安全・安心：「向上した」86.5%
 - 野生鳥獣の住宅等への出没：「減りそう」72.9%、「減りそうにない」11.0%
 - 野生鳥獣による農業被害：「減りそう」67.5%、「減りそうにない」12.8%
 - 今後の里山林を地域全体で保全していきたい：「そう思う」95.5%

事業実施箇所の状況(関市内)



5 観光景観林整備事業

(H29実績額：29,761千円(うち、7,344千円は次年度繰越)／H29計画額：50,000千円)

事業概要 観光道路周辺の観光景観林整備の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 100年の森林づくり計画(森林配置計画)に基づき、観光資源の価値を高める「観光景観林」の整備を図るため、市町村が実施する森林整備に要する経費を支援します。

2 事業の内容

- 市町村の森林配置計画に基づき、「観光景観林」として位置づけた、及び位置づける見込みのある森林の整備を図るため、市町村が実施する森林整備事業を支援します。
 - 補助対象：市町村
 - 補助率：10／10以内
 - 整備の種類：不用木の除去、不用木の除去(伐採木の処理を含む)、景観形成のための植栽、伐採木・枯損木等の搬出

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備の面積	観光道路140kmのうち100年で50%区間、1年700mの道路延長を、道路から500mの範囲を整備	森林整備97.19ha／ 70ha	97.19ha／350ha

4 事業担当課における自己評価

- 目標面積70haに対し、97.19haの観光景観林の整備を行うことができました。
- 道際でない箇所の実施面積が多かったことから、伐採木の処理を行う必要がなく、コストを抑えることができました。
- 市町村から評価されており、観光道路から眺望できる森林の整備を引き続き実施することが必要と考えられます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 今後のメンテナンスについても検討すること。

6 平成29年度事業の実施状況

4市町において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
不用木の除去	81.64ha	15,345	15,268
不用木の除去 (伐採木の処理を含む)	13.05ha	5,741	5,737
植栽	2.50ha	1,327	1,251
計	97.19ha	22,412	22,257

※事業種別に千円切捨て記入しているため合計と一致しません。(その他事務費：160千円)

◆地域住民満足度調査結果について

〈調査先〉 平成29年度観光景観林事業実施の市町村 4市町

〈調査方法〉 アンケート形式

〈実施期間〉 平成30年4月～5月

- 〈調査結果〉
- 見通しがよくなった。
 - 植栽が増えて開花の時期が楽しみ。
 - 街道沿いの視界がすっきりしてよい。
 - 森林所有者や観光客等すべての人に森林整備の重要性を伝えることができる。

事業実施箇所の状況(高山市清見町内)



Ⅱ 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）

(H29実績額：95,713千円／H29計画額：134,450千円)

(うち、森林・環境基金 H29実績額93,164千円／H29計画額：127,000千円)

事業概要 ニホンジカ及びイノシシの個体群管理を目的とした捕獲に係る支援等

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 個体群管理を目的としたニホンジカ及びイノシシの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うニホンジカやイノシシ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援や、県が主体となった広域捕獲を実施します。
 - 市町村が作成する事業計画に基づくニホンジカ・イノシシの捕獲に対する支援
 - ① ニホンジカの個体数調整捕獲に対する支援
(捕獲報償費 15千円/頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200千円以内)
 - ② わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する支援 (1,000千円/地区以内)
 - ③ 認定鳥獣捕獲等事業者育成事業に対する支援(300千円/事業以内)
 - わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催
 - 県が主体となったニホンジカ及びイノシシの捕獲事業の実施

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
捕獲頭数	農産物被害額の縮減に向けた算定値	ニホンジカ・イノシシ計 5,459頭／7,700頭	5,459頭／ 38,500頭

4 事業担当課における自己評価

- 平成29年度は、個体数調整捕獲と指定管理鳥獣捕獲を合わせ、18市町村でニホンジカ5,394頭、イノシシ65頭を捕獲することができました。
- これまでの働きかけにより捕獲頭数は増加していますが、捕獲しにくい群れが出現したという声があり、捕獲頭数の伸びに影響が懸念されています。岐阜大学においても危険を学習したと思われるシカ(スマートジカ)について調査が始まっており、平成30年度は県と大学が連携して調査・検証を行います。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 農林業被害も減少する傾向にあり、捕獲の効果が始まっているように思われる。
 - イノシシの捕獲数をもっと増やす必要があるのではないか。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した15市町村で合計5,314頭を捕獲することができました。

(2) わな捕獲を中心とした集落ぐるみの捕獲体制の整備事業

6市町10地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に264人が参加し、新たに40人が狩猟免許を取得しました。また、活動によりニホンジカ・イノシシ合わせて106頭を捕獲することができました。

(3) わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる効果的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内3か所で開催し、79人のわな免許所持者が参加しました。

(4) 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣(ニホンジカ・イノシシ)について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

- 実施区域 〈ニホンジカ〉
本巣市、海津市、恵那市、下呂市、高山市
- 〈イノシシ〉
美濃加茂市、恵那市、高山市
- 捕獲期間 平成29年10月～平成30年3月
- 捕獲頭数 ニホンジカ80頭、イノシシ65頭
- 捕獲方法 わな猟

〈ニホンジカの個体数調整捕獲実績〉

	捕獲頭数	H29年度から実施
山 県 市	100	
本 巣 市	620	
大 垣 市	80	
養 老 町	231	
揖斐川町	1,167	
大 野 町	55	○
池 田 町	300	
関 市	249	
郡 上 市	1,715	
七 宗 町	95	
白 川 町	74	
東白川村	35	○
瑞 浪 市	3	
下 呂 市	411	
高 山 市	179	
計	5,314	



集落ぐるみの捕獲体制整備に向けた
実地研修の様子(高山市提供)



わな捕獲技術向上研修会(実技研修)
(H29.10.7 岐阜会場)

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）

（H29実績額：13,706千円／H29計画額：20,000千円）

事業概要 カワウ又はカワアイサの被害対策活動に対する支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 「岐阜県カワウ被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うカワウ等の捕獲等の被害対策活動を支援します。
 - 補助対象者：市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
 - 補助率等
 - （1）補助率：10／10以内で予算の範囲内の額
 - （2）補助限度額：1,000千円／団体

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
カワウ等 捕獲羽数	平成29年度カワウ等被害対策支援事業の補助金に係る事業実施要望調査による駆除予定羽数の合計	895羽／600羽	895羽／3,000羽

4 事業担当課における自己評価

- 漁業被害等抑制のためカワウ等の捕獲等の被害対策活動の支援を行い、平成29年度は計画値を上回る895羽のカワウ等を駆除することができました。
- 来年度以降、補助要件を見直すことにより、捕獲数が更に大きくなるが見込まれます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 予算額と捕獲数の関係をもう一度吟味する必要がある。
 - カワウの個体数管理をモニタリング等により慎重に行うこと。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) 主な事業内容

- 事業を実施した漁業協同組合・協議会数：24
うち 捕獲を実施した漁業協同組合・協議会数：20
追い払いを実施した漁業協同組合・協議会数：17
- 事業による捕獲数
カワウ：876羽
カワアイサ：19羽

(2) 特徴的な取り組み



放流場所への飛来防止テグス張り
(長良川漁協協同組合)



ドローンによる追い払い
(長良川中央漁協協同組合)



流域一斉対策
(可茂管内3漁業協同組合)

7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）

（H29実績額：1,575千円／H29計画額：3,000千円）

事業概要 市町村職員が有害鳥獣捕獲に従事するための銃所持などに係る支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 有害鳥獣捕獲に対応できる市町村職員を育成し、有害鳥獣捕獲従事者の減少に対応できる体制づくりを推進します。

2 事業の内容

- 有害鳥獣捕獲従事者の育成に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10／10(上限500千円／人)
 - 補助の内容
 - ・ 銃猟免許の新規取得に係る費用
 - ・ 猟銃の所持許可に係る費用
 - ・ 銃器等の購入に係る費用

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
育成人数	有害鳥獣捕獲に従事する銃所持者の減少に対応できる市町村の体制づくりを支援する必要人数	4人／6人	4人／30人

4 事業担当課における自己評価

- 平成29年度は、本事業により3市で計4名の捕獲従事者を育成することができました。
- これまでに本事業で育成された従事者は、有害捕獲隊の一員として活動に従事しており、地域の捕獲体制整備の一翼を担っています。
- 引き続き市町村への周知を図り、捕獲に従事する市町村職員を平成33年度末までに30人育成することを目指します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。
 - 単年度に計画値を執行できなくとも、5年間全体で目標を達成してほしい。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) 職員の銃猟免許取得を実施した市町村

市町村	育成職員数
中津川市	1名
下呂市	1名
飛騨市	2名
計	4名

(2) 職員の活動状況

平成24～28年度に本事業を活用した銃猟免許を取得した職員は、有害捕獲隊の一員として地域の見回り、捕獲および捕獲個体の止めさし等を実施し、地域の捕獲活動に従事しています。

平成29年度に銃猟免許を取得した職員は、平成30年度から有害捕獲隊員として、地域の鳥獣被害防止に貢献するための活動をしていきます。



当事業で育成された職員の捕獲活動の様子
(飛騨市提供)



本事業を活用して購入した銃器
(下呂市提供)

8 野生動物総合対策普及推進事業

(H29実績額：20,711千円／H29計画額：21,000千円)

事業概要 野生動物保護管理体制及び被害対策の課題と解決策に関する調査研究等の実施と鳥獣被害対策に係る人材の育成

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 鳥獣被害対策について科学的に研究し、当該研究成果を県、市町村や住民へ広めていくとともに、鳥獣被害対策に取り組む人材を育成していきます。

2 事業の内容

- 岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成を実施します。
 - 事業主体：岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター寄附研究部門
 - 取組内容
 - ① 鳥獣害に関する科学的なデータの解析
 - ・ 自動撮影カメラによる県内のシカの生息密度指標の確立 等
 - ② 施策の企画立案支援
 - ・ 鳥獣対策関係課情報共有会、シカの効率的捕獲を目指した体制の構築 等
 - ③ 鳥獣害対策専門の人材育成
 - ・ 鳥獣関係行政担当者5圏域研修会(被害防止捕獲研修会)の開催 等
 - ④ 現場の技術指導
 - ・ 誘引捕獲手法など捕獲体制の最適化と普及
 - ⑤ 県民への情報発信
 - ・ 野生動物管理学研究センター連続講座「野生動物を知る」の開催 等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
講習会等の参加者数	鳥獣害対策の県民等への情報・成果提供	1,458人／500人	1,458人／2,500人

4 事業担当課における自己評価

- 野生動物の生態等を知ってもらうため、一般の方を対象に8回の連続講座を行い、688人が参加されました。
- 捕獲技術の向上を図るため、誘引誘導型捕獲法のわな捕獲方法について研修会を13回を行い、446人が参加されました。
- アンケート調査において、95%の方が「理解できた」と回答され、効果的な情報発信を行うことができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 連続講座「野生動物を知る」など、情報発信に優れている。
 - 野生動物の個体数管理について、今後更なる研究を進めていくこと。

6 平成29年度事業の実施状況

(1)鳥獣害に関する科学的データの解析

- 自動撮影カメラによる県内のシカ等の生息密度指標の確立
 - 自動撮影カメラを用いてニホンジカの分布状況の調査、イノシシの生息密度の推定を行いました。これにより、捕獲計画や捕獲地の選定の際に自動撮影カメラでの調査は有効であることがわかりました。
- ニホンザル被害対策を行っている集落の住民対策の捕獲状況、被害抑制効果の検証
 - ニホンザル被害を軽減させるためには地域住民の追い払いが有効であることが確認されました。一方で担い手がおらず、追い払いができない集落への課題が判明しました。

(2)施策の企画立案支援

- ニホンジカの効率的捕獲を目指した体制の構築
 - P D C Aサイクルに基づく効率的なニホンジカ捕獲を実施するため、誘引餌の検証や捕獲予定地点での出没状況の調査などを実施しました。これに基づき、効率的な捕獲方法の提案を行いました。

(3)鳥獣害対策専門の人材育成

- 鳥獣関係行政担当者研修会の開催
 - 鳥獣管理行政職員に対して、野生鳥獣被害発生仕組み、野生鳥獣被害対策、関係法令、捕獲後の措置などについての講習会を開催しました。(5回)
 - 野生動物管理学の科目について、教員免許状更新講習の選択科目に組み入れるなど、野生動物に関わる基礎知識の普及を図りました。

(4)現場の技術指導

- 「わな捕獲技術向上研修会」や大学の授業において学生や一般の方向けに、誘引誘導型捕獲法のわな捕獲の技術指導を行いました。(13回)

(5)県民への情報発信

- 野生動物の生態やその被害を知ってもらい、鳥獣問題が身近な問題だと認識してもらうため、連続講座を開催しました。(8回)



不破高校狩猟免許勉強会 H29.8.02



教員免許状更新講習 H29.8.19



わな捕獲研修会 H29.10.7

9 流域協働による効率的な河川清掃事業

(H29実績額：29,998千円／H29計画額：30,000千円)

事業概要 上下流域が連携した河川清掃活動の実施(県実施)

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 流域の環境保全団体等が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組むことにより、流域ごとの河川清掃モデルの確立と県民の河川環境保全意識の向上を図ります。
- 上下流の地域住民が協働し、流域全体で清掃活動に連帯して取り組むことができる環境を整えます。

2 事業の内容

- 流域が一体となった効率的な河川清掃モデルを確立するため、流域清掃活動推進事業団体と協働し、河川管理者としての河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施河川数	県内の主要な河川73河川においてNPOや地域住民等民間団体による清掃等活動を行う	51河川／53河川 *実施河川 川浦川、三水川、 四ツ目川 等	51河川／73河川

4 事業担当課における自己評価

- 流域のNPO団体、自治体及び自治会等の要望を聞きながら、51河川において清掃を実施することができました。
- 今後は、土木事務所と清掃を実施するNPO団体が打合せを行うだけでなく、要対策箇所について現地確認を行います。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 積極的に活動が実施されていて良い。
 - この事業を通じて、河川清掃モデルを確立して欲しい。

6 平成29年度事業の実施状況

22河川、56箇所 の県管理河川において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備要望対応河川数	要望を受け環境整備を実施した河川数	22河川
環境整備要望対応箇所数	要望を受け環境整備を実施した箇所数	56箇所
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	108,233㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量(木くず)	533㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量(鉄くず)	14㎡



長良川 (岐阜市長良古津) 施工前



笠原川(多治見市平和町~京町)施工前



長良川(岐阜市長良古津) 施工後



笠原川(多治見市平和町~京町)施工後



10 生きものにぎわうため池再生事業

※里地里川における生態系保全事業
(H29実績額：2,032千円／H29計画額：2,500千円)

事業概要 ため池に生息する外来種の駆除の実施

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ため池に生息する外来種を駆除することにより、里地の生態系の保全を図るモデル的な取り組み等を推進します。

2 事業の内容

- 生きもの調査
- 外来種の捕獲、駆除作業
- 外来種の放流防止対策

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施箇所数	モデル的な取組みとして、 目標値を設定	4箇所／3箇所	4箇所／15箇所

4 事業担当課における自己評価

- 本事業の実施にあたり、地元関係者には事業の意義を理解していただき事前準備及び当日の捕獲作業、委託した事業者には捕獲作業の計画策定や、落水時に外来種が下流へ逃げないための下流水路への網設置、捕獲作業の補助、及び捕獲した魚類の同定計測業務を行ってもらい、官民が協働して活動のバックアップ態勢を整えました。
- 上記のとおり協働して活動を実施した結果、4箇所のため池でオオクチバスやブルーギル等をはじめとした約11,300匹の外来種を駆除するとともに、フナやハゼ類のヨシノボリをはじめ、オイカワ、メダカ等、多種多様な在来種を保護しました。
- 外来種の駆除はもちろん、予想を上回る地域の住民の参加があり、ため池の環境回復をおし「清流の国ぎふづくり」の理念が地域に浸透するきっかけとなりました。
- 活動参加者へアンケートを実施し、参加者の9割は、活動は必要であり、今後も活動に参加したいとの回答をいただきました。
- 今後は計画に沿って事業を進めると同時により効果を発揮するため、地元関係者と早い段階で接触し、環境意識の向上にも努めていきます。

【参考】駆除した外来種：約11,300匹 保護した在来種：約800匹

事業に参加した地元住民：130人

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 積極的に活動が実施されている。
 - この事業を通じて、「ため池」の機能と安全性について考えを深めて欲しい。

6 平成29年度事業の実施状況

4箇所の農業用ため池において、生息する外来種約11,300匹の駆除を実施しました。

【H29年度 事業実施ため池一覧】

No	ため池の名称	市町村	実施日	駆除した外来種		保護した在来種	
				種類	数量(匹)	種類	数量(匹)
1	あま池	岐阜市	H29.10.27	ブルーギル、ウシガエル等	6,181	ミナミメダカ、ヌマエビ等	20
2	鴨池	可児市	H29.11.05	ウシガエル、アメリカザリガニ等	532	ヨシノボリ類、ヌマエビ等	572
3	二本木	瑞浪市	H29.11.22	ブルーギル、オオクチバス等	2,902	ニホンイシガメ、フナ等	122
4	上之平2号	中津川市	H29.09.25	ブルーギル、オオクチバス等	1,678	ゲンゴロウブナ、オイカワ等	88
合計					11,293		802

延べ参加者数:130名(地元及び市町村職員:48人、建設コンサルタント:16人、県職員:48人、その他:18人)



捕獲状況 —あま池(岐阜市)—



捕獲した外来種 —鴨池(可児市)—



作業ミーティング —二本木ため池(瑞浪市)—



捕獲状況 —上之平2号ため池(中津川市)—



11 水田魚道設置推進事業

(H29実績額：2,637千円／H29計画額：3,000千円)

事業概要 水田魚道の設置推進

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 水田魚道の設置を促進することで、生態系保全とともに地域の環境意識の高揚、環境保全型農業の発展につなげます。
- 河川～排水路～水田の連続性確保の一翼を担うモデル地区を構築します。

2 事業の内容

- 水田魚道の設置促進のための研修会の開催
水田魚道を県内に普及させるため、農地や水路の管理に関わる地域住民を対象に開催
- 水田魚道の効果検証
水田魚道の有効な場所選定や効果的な運用方法などについての検証

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
研修会の 開催箇所	水田魚道の設置促進のため、毎年度、 研修会を開催	1地区／1地区 *実施箇所 海津市	1地区／5地区

4 事業担当課における自己評価

- 水田魚道を活用した生きもの調査を継続して実施する地域もできています。
- 岐阜農林高等学校では水田魚道を教育活動の一環として研究テーマとして取り上げ、環境、営農、販売に関する調査を継続して実施いただいているところです。今後モデル地区として、更なる効果検証を図り、水田魚道の設置促進へ繋げていくとともに若い人材の育成に繋げていきます。11月に山形県で開催された“全国農業高校 お米甲子園”において、水田魚道設置ほ場で栽培されたお米が「特別優秀賞」を受賞しました。
- 水田魚道を設置した水田で栽培されたお米の付加価値販売の取組みが継続して実施されています。(養老町、海津市)

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 高等学校との連携のもとに、活動が行われている点が評価できる。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) 水田魚道設置研修会

- 平成29年7月20～21日：海津市南濃町 地内(実習)
- 参加者：20名(県内外の多面的機能支払活動組織の構成員)

座学により地域の水田周りに生息する魚類等生態系ネットワークの現状と課題、地域づくりの事例紹介等講義を実施しました(岐阜市 じゅうろくプラザ)。

講師の指導による参加者が自ら組み立て設置する現場研修を実施し、水田魚道の設置促進を図りました。



座学



組立状況



土台の設置



設置完了

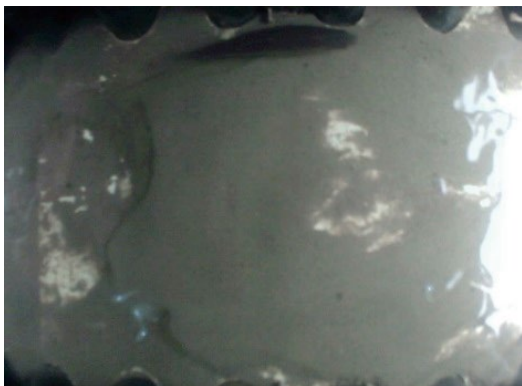
(2) 農業排水路における生物相や水田魚道での魚類の遡上の調査

- 生物相調査：県内150地点以上 遡上及び降下：約4万6千尾(県内10ヶ所)

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、水路に生息する魚類等の調査や遡上・降下調査を実施しました。また、河川から農業用排水路における落差部分の影響の有無を検証しました。



魚類群集調査状況



アブラハヤ



ドジョウ

自動計数装置を通過した魚類



12 生態系保全団体支援事業

※里地里川における生態系保全事業
(H29実績額：10,375千円／H29計画額：10,500千円)

事業概要 里地里川の生態系を復活させるモデル的取組みへの支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 団体が行う里地里川の生態系を復活又は保全するモデル的な取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取組みを支援します。
 - 補助対象者：特定非営利活動法人、地域団体、学生の組織する団体
(構成員に1名以上の教員を含む)等
 - 補助率：10/10(上限2,000千円/1団体、学生が組織する団体の場合は上限500千円)
 - 実施方法：公募により選定 ・公募による選定会議の費用含む。(200千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体数	モデル的な取組みとして、 目標値を設定	7団体／5団体	7団体／25団体

4 事業担当課における自己評価

- 採択された団体では、再生した棚田、ビオトープ池を活用した体験活動、耕作放棄地を有効活用した薬草の保全、ウシモツゴの増殖・保護活動、自然観察会など環境教育の実施、ため池の池干しによる外来種駆除や絶滅危惧種Ⅱ類に指定されている「ヒメコウホネ」の復活プロジェクトなど、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組みが行われました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - この事業はNPO等の活動をうまく支援している。
 - 希望団体が多く、予算が不足しているのではないかと。

6 平成29年度事業の実施状況

7団体に支援を行い、里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取り組みが行われました。

実施団体名	活動市町村	活動内容
東海タナゴ研究会	海津市、養老町	池干しによる外来種駆除と在来種の調査の他、ウシモツゴの保護活動を実施
特定非営利活動法人 山菜の里いび	揖斐川町	耕作放棄地を有効活用し薬草の保全を実施
かわせみの杜 関山田・棚田の会	関市	耕作放棄地、畔、農作業通路、水路の整備、保全管理、山土の流出防止作業等
今川生態系推進協議会	関市	田園の生態系保全及び荒廃地活用による景観形成のための整備活動等を実施
里山クラブ可児	可児市	再生した棚田、ピオトープ池を活用した体験活動の実施
環境パートナーシップ・可児	可児市	絶滅危惧Ⅱ類「ヒメコウホネ」の保全に向けたプロジェクトの展開
恵那こぶしの会	中津川市	過去と現在の生態系に関する研究、自然観察会など環境教育を実施



ミニシンポジウムの開催
(東海タナゴ研究会)



荒廃農地の草刈除根
(NPO法人 山菜の里いび)



再生した耕作放棄地での田植え
(かわせみの杜 関山田・棚田の会)



排水路での生き物調査
(今川生態系推進協議会)



再生した水田での稲刈り体験
(里山クラブ可児)



ため池での環境調査
(環境パートナーシップ・可児)



子供達との環境調査
(恵那こぶしの会)



13 生態系保全市町村支援事業

※里地里川における生態系保全事業
(H29実績額：5,581千円／H29計画額：7,000千円)

事業概要 里地里川の生態系保全活動の実施への支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 市町村が行う里地里川の生態系保全の取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 水田や用排水路におけるスクミリングガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：1／2以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施市町村数	里地の生態系保全に取り組む市町村数を想定	7市町／6市町村	7市町／30市町村

4 事業担当課における自己評価

- 4市3町で活動を行いスクミリングガイの成貝及び卵を16.28 t (H27：20.78t)駆除することができました。
笠松町：0.65t(H28:1.15t) 瑞穂市：6.57t(H28:8.19t) 本巣市：1.53t(H28:2.56t)
岐南町：0.36t(H28:1.08t) 各務原市：2.18t(H28:4.64t) 輪之内町：2.84t(H28:3.16t)
羽島市：2.15t(H29から事業実施)
- 駆除総量は総合的に前年を下回る実績となっていますが、継続した駆除活動の他、地域ぐるみの取組みの成果が表れていると考えられます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - スクミリングガイの駆除のノウハウを広く市町村へ伝えて欲しい。

6 平成29年度事業の実施状況

7市町に支援を行い、16.28 t のスクミリンゴガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費(千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリンゴガイ)
羽島市	1,349	674	2.15 t
各務原市	6,757	1,000	2.18 t
瑞穂市	1,833	917	6.57 t
笠松町	980	490	0.65 t
岐南町	1,016	500	0.36 t
本巣市	2,016	1,000	1.53 t
輪之内町	2,019	1,000	2.84 t
合計	15,970	5,581	16.28 t



水路での駆除作業状況
(輪之内町)



駆除したスクミリンゴガイ【通称：ジャンボタニシ】
(本巣市)

14 河川魚道の機能回復事業

(H29実績額：140,050千円／H29計画額：140,158千円)
(うち、森林・環境基金 H29実績額：49,992千円／H29計画額：50,000千円)

事業概要 県管理河川および砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- 県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所を対象に、漁業協同組合、県民等を新たに「フィッシュウェイ・サポーター(以下FWS)」に委嘱し、県職員とともに年1回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。
- 点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会(魚道研究専門ワーキンググループ)と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用います。
- 魚道カルテの結果により、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
魚道の 点検箇所数	点検実施魚道数	672箇所／672箇所	672箇所／672箇所 (年1回程度実施)
修繕の 魚道箇所数	健全な魚道の割合80%を維持する。	91.2%／80% (健全な魚道615箇所/ 魚道総数672箇所)	91.2%／80% (健全な魚道の割合80% を維持する)

4 事業担当課における自己評価

- 県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道672箇所に対して点検を実施しました。
- 継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合80%以上を達成しました。
- 今後は、簡易モニタリングの試行を進め、修繕を行った魚道の機能回復状態の評価や、補修事例集を共有し、より効率的な事業実施を図る必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 河川生態系による分断を軽減する事業であり、積極的に活動が行われている。

6 平成29年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所について、漁業協同組合、県民等をFWSに委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。

継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合80%以上を達成しました。



FWSによる魚道点検状況【左：落部谷川(郡上市) 右：タブレットを用いた点検】



東谷川(本巢市)における魚道の改善状況【左：改善前 右：改善後】

15 用排水路・河川落差解消支援事業

(H29実績額：2,615千円／H29計画額：5,000千円)

事業概要 農業用排水路や普通河川との落差解消

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- 面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、河川や農地に生息する魚類の繁殖、生息空間を再生します。

2 事業の内容

- 農業用排水路や普通河川との落差の解消を行います。
 - ①事前調査
落差解消予定箇所の魚類生息調査
 - ②農業用排水路や普通河川との落差解消(補助)
 - ③事後調査
落差解消実施箇所の魚類生息調査

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
落差解消	農業用排水路や普通河川との落差解消工事の実施	0地区／1地区	0地区／5地区
解析技術開発	河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発の支援	1業務／1業務 ※県水産研究所への委託	モニタリング調査を含め 5年間委託

4 事業担当課における自己評価

- 平成29年度の落差解消工事の実績はありませんでした。
- 「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」について、水産研究所に委託し、農業用排水路や水田を含む面的な水みちの連続性確保のための調査を実施しました。
- 今後も本解析技術開発を支援し、より効率的な落差解消に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。
 - 今年度、工事の実施がなかったのは残念である。
 - 技術開発の成果を実際に落差解消の工事に使って欲しい。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) 河川～農業用排水路～水田間の水みちの連続性を確保するため、以下の地域で地元住民等と推進会議を実施

- 関市千疋地区推進部会 平成29年11月1日(水)関市千疋公民館
参加者17名(千疋環境保全委員会、自治会等)
 - 農業用排水路最下流部と武儀川の合流点にある落差を平成27年度に解消しており、今後は農業用排水路～水田間の水みちの連続性の確保に取り組んでいく予定です。



【改修前】



【落差改修後】

- 関市上白金地区推進部会 平成29年11月13日(月)関市上白金公民館
参加者14名(上白金自治会等)
 - 上白金地区では農業用排水路最下流部の合流点の落差を平成28年度に解消しており、また水田側には水田魚道を設置しており、河川～農業用排水路～水田間の連続性が確保されています。
 - 水産研究所のモニタリング調査結果では、落差解消前に3種だった魚類が9種へ増加していることを確認しました。
- 可児市今地区推進部会 平成29年8月31日(木)可児市姫治公民館
参加者17名(今地区緑の会、可児土地改良区等)
 - 普通河川今川の改修が始まっており、今後は今川と農業用排水路間の落差解消を進めていきますが、河川改修時期と合わせて実施するため、その時期は平成31年度施工の予定です。

(2) 「河川～農地における生態系ネットワーク解析技術開発」の支援(水産研究所)

- 平成29年度研究実績
 1. 農業用排水路の魚類調査(県内189箇所で開催)
 2. 農業用排水路の落差部の調査
 3. GISによる地図作成
 4. 安定同位体比の解析
- 今後は落差解消部のモニタリング調査を含め、費用対効果の高い場所の選定等の研究開発を継続します。



農業用排水路での魚類調査状況

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業

(H29実績額：20,024千円／H29計画額：35,000千円)

事業概要 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、木質ペレットやチップを利用する木質ボイラー等の公共施設等への導入を促進します。

2 事業の内容

- 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人 NPO法人、民間事業者
(多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。)
 - 補助率：事業費の1/2以内(補助金の上限額25,000千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値/計画値	H29年度までの実績値 /5年間の目標値
木質ボイラー 導入施設数	木質バイオマス利用量の目標値達成 のための整備施設数	0施設/1施設	0施設/5施設
薪・ペレット ストーブ導入数		58台/20台	58台/100台

4 事業担当課における自己評価

- 平成29年度は、薪ストーブを11台、ペレットストーブを47台の合計58台のストーブを導入支援しました。
- 内容としては、公共施設に39台、宿泊施設や喫茶店など多くの県民の来場が見込まれる商業施設等へ19台導入されたことから、木質バイオマスの利用拡大と利用施設の認知度向上に繋がったものと考えられます。
- しかしながら、木質ボイラーは条件が整わず導入が延期されたため、今後の導入に向けサポートを継続していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 木質バイオマスの利用が市町村等に与える効果や影響を考慮して継続すること。

6 平成29年度事業の実施状況

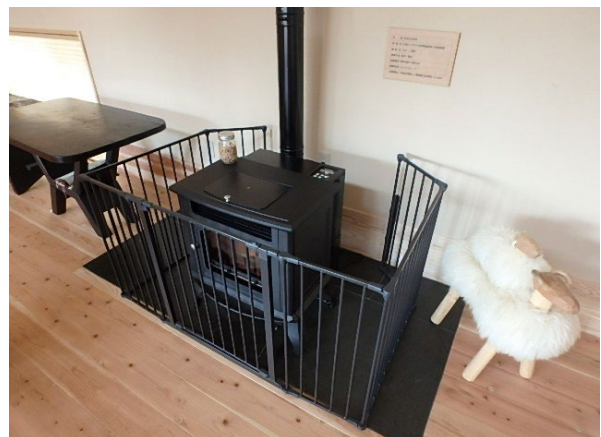
16の事業主体に支援を行い、18施設においてペレットストーブ47台、薪ストーブ11台、合計58台の導入を支援しました。設置場所として小学校、中学校、こども園といった公共施設に加え、ホテル、旅館等の宿泊施設、喫茶店、住宅展示場など様々な施設に設置されました。

施設所在市町村	事業者名	設置場所	導入施設	導入台数	森林・環境税(円)
岐阜市	学校法人総純寺学園	清流認定こども園	薪ストーブ	2台	949,000
瑞穂市	学校法人総純寺学園	清流みずほ認定こども園	薪ストーブ	2台	961,000
関市	船戸 崇史	リポーン洞戸	ペレットストーブ	2台	715,000
郡上市	山本 健太	ピアバル aoba	ペレットストーブ	1台	266,000
郡上市	(株)奥美濃プロデュース	Café G-SQUARE	薪ストーブ	1台	410,000
郡上市	親和木材工業(株)	ログハウス展示場	ペレットストーブ	1台	425,000
郡上市	岩瀬 崇	あわ居	薪ストーブ	1台	500,000
郡上市	民宿しもだ	民宿しもだ	薪ストーブ	1台	500,000
美濃加茂市	美濃加茂市	中之島公園自然環境体験学習館	薪ストーブ	1台	500,000
高山市	高山市	本郷小学校	ペレットストーブ	16台	12,312,000
		清見中学校		23台	
高山市	(株)美山荘	美山荘	ペレットストーブ	1台	421,000
高山市	(有)木下商会	銀花(ブチホテル)	薪ストーブ	1台	259,000
高山市	(有)富士屋	遊朴館(喫茶店)	ペレットストーブ	1台	245,000
高山市	高嶋なつき	喫茶モンロー	薪ストーブ	1台	500,000
高山市	寺脇 由訓	ヒダキ音楽舎	薪ストーブ	1台	500,000
高山市	古川製材(株)	本社展示場	ペレットストーブ	1台	559,000
飛騨市		古川ショールーム		1台	
合計		18施設	ペレットストーブ 薪ストーブ	47台 11台	20,022,000

(その他事務費：1,850円)



民宿施設内に導入された薪ストーブ(郡上市)



ホテルの食堂内に導入されたペレットストーブ(関市)

17 小水力発電による環境保全推進事業

(H29実績額：1,062千円／H29計画額：10,000千円)

事業概要 簡易な小水力発電施設の設置

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくりのため、環境負荷の低いエネルギーシステムの普及・啓発を図ることを目的に、身近な水路等に小規模な小水力発電施設を設置し、その施設等を活用して環境保全学習や環境保全活動に取り組む市町村や地域団体等の支援を行っています。

2 事業の内容

- 簡易な小水力発電施設の設置及び施設を利用した環境保全学習等に対して支援します。

①環境教育推進型

簡易な小水力発電施設の設置及び電力利用先に要する経費の支援

補助率：1／2（上限1,000千円）

②環境保全提案型

小規模(0.1kW以上)な小水力発電施設の設置に要する経費の支援

補助率： 定額 0.1kW～1kWまで：1,000千円+100千円/0.1kW

1kW以上 : 2,000千円/kW（上限10,000千円）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施の施設	整備した施設数	1施設／3施設	1施設／15施設

4 事業担当課における自己評価

- 事業初年度でもあり、事業制度の認知不足が目標を達成できなかった一因として考えられます。
- 平成29年度の事業公募時には、事業概要を各市町村への周知と併せて「岐阜県認証の特定非営利活動法人」への周知も行いましたが、平成30年度は、平成29年度の具体的な事例を活用し、制度のPRを図っていきます。
- 施設数等の目標については計画を下回っていますが、実際に設置した小水力発電施設を活用した環境保全学習では、地元小学生へ再生エネルギーの重要性や身近な水路を活用した発電方法の概要など、小水力発電の認識向上を図ることができました。
- 今後は、施設設置を推進するとともに、設置した施設の市町村へも情報提供を行い、施設を環境保全学習に有効的に活用していく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調で効果が感じられず、更なる努力が必要である。
 - 特徴のある事業の割には実際の希望が少ないようなので、原因を究明して欲しい。

6 平成29年度事業の実施状況

高山市奥飛騨温泉郷福地地内において、「福地温泉ECOエネルギー委員会」が最大出力0.2kW、年間発電電力量1,050kWhの水車を設置し、街灯などの電力として利用されるとともに環境負荷の低いエネルギーシステムの普及・啓発に役立てています。

環境保全学習では、地元の高山市立枳尾小学校6年生が、奥飛騨温泉郷が自然エネルギー資源に恵まれている理由や小水力発電により削減される二酸化炭素の量など、環境保全についてクイズ型式で学びました。

また、水の力の強さを実感するために、実際に水車を手で回す体験を行いました。



設置した小水力発電施設



地元小学生への環境保全学習状況



水車を手で回す体験



地元小学生への環境保全学習状況

IV 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業

(H29実績額：55,971千円(うち、2,550千円は次年度繰越)／H29計画額：57,000千円)

事業概要 教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を推進します。

2 事業の内容

- 教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化、重要文化財修復に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人 NPO法人等
 - 補助率：①木造化 17,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)
②内装木質化 10,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
施設 整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数の内数(岐阜県森林づくり基本計画の目標値)	7施設／9施設	7施設／45施設

4 事業担当課における自己評価

- 4市1町において7施設の整備に対して支援を行いました(木造化・3施設、内装木質化・4施設)。
- 施設整備数は、各事業者の計画変更により、当初の9施設に対し実績は7施設となりました。しかし、1施設あたりの県産材使用量は計画値(124㎡)を上回る316.65㎡に増加、1施設あたりの炭素固定量も計画値27.28tから実績値69.66tに増加しました。
- 県内の全市町村で木材利用推進方針が作成されたことにより、公共施設の木造化、内装木質化の意識が県下各地に浸透し、平成30年度について(平成30年3月末時点)は4市1町において6施設の木造化・内装木質化が計画されており、県産材を活用した木造施設の整備が引き続き行われます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 施設利用者へのアンケート結果を次回の募集時に提示するとよい。

6 平成29年度事業の実施状況

①事業整備内訳

7の事業主体に支援を行い、スギやヒノキなど県産材をふんだんに使用した学校や保育園、老人ホーム等が整備されました。

事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費(円)	森林・環境税(円)
社会福祉法人 日本児童育成園	日本児童育成園	岐阜市	木造化	420	127,673,000	7,140,000
学校法人 総純寺学園	清流認定こども園	岐阜市	木造化	335	201,658,000	5,695,000
NPO法人 あおぞら会	グループホームのはら	富加町	木造化	276	46,987,000	4,692,000
有限会社 横井モールド	にのこの保育園	可児市	内装木質化	476	76,533,000	2,440,000
恵那市	恵那市立武並小学校 屋内運動場	恵那市	内装木質化	936	276,480,000	6,760,000
社会福祉法人 飛騨慈光会	高山山ゆり園	高山市	内装木質化	4,073	1,251,558,000	21,480,000
社会福祉法人 飛騨慈光会	宇津江ホーム	高山市	内装木質化	972	301,244,000	5,180,000
計					2,282,133,000	53,387,000
県事務費					34,000	34,000
合計					2,282,167,000	53,421,000



清流認定こども園(岐阜市)



恵那市立武並小学校屋内運動場(恵那市)

②利用者の声

- 〈調査先〉 平成28年度に木の香る快適な教育施設等整備事業で実施した補助事業者
- 〈調査方法〉 アンケート形式
- 〈調査期間〉 平成30年2月～平成30年3月
- 〈調査結果〉 利用者の方の評判、ご意見
- 木の温もりが感じられ肌触りがよい
 - 暖かい印象で生活でき嬉しい
 - 木目がよく、考えを巡らすことができる

19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業

(H29実績額：19,659千円／H29計画額：20,000千円)

事業概要 学校等の机・椅子等の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等の木製の机、椅子等の導入を推進します。

2 事業の内容

- 保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人等
 - 補助率：1／2以内(机・椅子については補助金の上限額18千円／セット)(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品(家具等)を購入する場合は10／10以内。上限400千円／施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
導入製品数	教育関連施設への木製品導入数	1,375セット／ 1,200セット	1,375セット／ 6,000セット

4 事業担当課における自己評価

- 15市5町で事業を実施し、保育園、学校等への木製品導入について9施設、木育ひろば設置について20施設に対し、県産材木製品1,375セットの導入を支援しました。
- 平成27年度より実施されることとなった木育ひろばへの木製品導入もあり、導入数は計画値を上回る結果となり、多くの公共施設で利用者に対し木製品を利用する機会を提供でき、効果的に木材利用をPRすることができました。
- 平成28年度に導入を行った学校等にアンケートを実施した結果、温かみを感じられる、導入をきっかけに、子どもから庭や近所の樹木に目が向くようになった等という意見が寄せられました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 希望に対し予算が少ないため、もっと多くの施設に導入できる予算が必要である。

6 平成29年度事業の実施状況

①施設整備内訳

29の事業主体に支援を行い、29施設において1,375セットの木製机・椅子等の導入が進みました。

施設所在 市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量 (セット)	森林・環境税 (千円)
岐阜市	(社福)和光会 (学法)上楽学園 (社福)新生会 (特非)グッドライフサポートセンター	沖ノ橋認定こども園 長森幼稚園 新生元気塾★ 子育て支援スペース「みなたん」★	下駄箱、 下足入れ等	39	1,600
各務原市	(学法)小島学園 (学法)岐阜済美学院	ひよし幼稚園 子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」★	収納棚、 収納箱等	16	1,325
羽島市	(社福)中島保育園会	羽島市子育て支援センター 「なかよしたんぼ」★	絵本収納棚等	6	395
山県市	(特非)かばさんファミリー	わいわいひろば★	絵本棚、整理棚	7	400
海津市	(社福)八実会	すくすく教室(認定こども園石山 保育園内)★	収納棚	2	400
輪之内町	輪之内町	輪之内町児童センター★	おもちゃ箱、 竹馬収納ラック	2	311
関ヶ原町	関ヶ原町 関ヶ原町	ふれあい図書館★ 国保保健福祉総合施設やすらぎ★	フリーフロア、 テーブル等	65	793
池田町	池田町	池田児童館★	本棚、 おもちゃ箱等	3	400
関市	関市	市内小学校	児童机	474	2,511
美濃市	美濃市	美濃市児童センター★	木育遊具用棚	7	400
郡上市	郡上市 郡上市 バンビの森	市内保育園 はちまん児童館★ 大和子育て支援センターバンビ★	イス、平均台等	47	942
美濃加茂市	美濃加茂市 美濃加茂市	山之上小学校 市内保育園	児童机等	465	4,889
可児市	(有)横井モールド 可児市	にののこ保育園 可児市中央児童センター(可児市 子育て健康プラザmano)★	児童机・椅子等	90	1,604
白川町	白川町	白川町子育て支援センター★	テーブル、 収納棚等	6	400
七宗町	七宗町	七宗町子育て支援センター★	書棚、 おもちゃ箱	3	400
恵那市	恵那市 社会福祉協議会	中野児童センター★	フロアパネル、 棚、シェルフ等	5	400
中津川市	中津川市	中津川市地域振興センター★	おもちゃ箱、 テーブル等	9	400
下呂市	下呂市	下呂中央児童館★	パーティーション、 収納棚等	24	374
高山市	高山市	市内小中学校	机、イス	100	1,293
飛騨市	飛騨市	飛騨市神岡子育て支援センター★	収納台、 ついたて等	5	400
合計		29施設		1,375	19,637

★常設版木育ひろば設置施設 (その他事務費：22千円)



にののこ保育園(可児市)



バンビの森(郡上市)



下呂中央児童館(下呂市)

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業

(H29実績額：4,585千円／H29計画額：5,000千円)

事業概要 市町村と地域住民との協働による未利用材の搬出の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、木質バイオマスによる環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、県民協働による未利用材の搬出を促進します。

2 事業の内容

- 市町村、地域住民が一体となって取り組む未利用材の搬出を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が助成する額の1／2以内(補助金の上限額1,500円／t)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
未利用材の 搬出量	A材加工戦略プランに基づく、C・D材活用目標値の達成のための搬出量	3,073.4 t／4,000 t	3,073.4 t／20,000 t

4 事業担当課における自己評価

- 搬出実績は3073.4tで、計画値に対して76.8%となりました。
- また、平成28年度の実績3,323 tと比べ、約250 t減少の結果となりましたが、これは、例年より早い時期の降雪や、人材の高齢化等による作業効率の低下などが主な理由であると考えられます。
- 一方で、郡上市、下呂市において平成30年度に新たに団体が設立される予定であり、今後は搬出量の増加が見込まれます。
- 本事業への取組みをきっかけに、未利用材の利用促進だけでなく、地域住民が一体となって搬出活動を行う取組みが拡大しています。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 地域資源として未利用材の活用が進むことに期待する。

6 平成29年度事業の実施状況

9市町に支援を行い、26団体において地域住民による未利用材の搬出作業が実施されました。参加者からは、「地域で協力し未利用材を搬出し、その対価を地域通貨で受け取ったことで、地域一体となって山を元気にしようという気持ちが強まった」といった声が寄せられました。

事業主体	間接補助事業者	搬出量 (t)	森林・環境税 (千円)
大垣市	木の駅上石津実行委員会	154.0	231
揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	102.3	150
関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	250.5	376
	「木の駅」INいたどりがわ活動組織	8.8	13
郡上市	たかす木の駅会議	143.0	210
	口明方木の駅実行委員会	23.0	30
白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	238.0	357
恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	297.6	446
	やまおか木の駅実行委員会	458.1	687
	くしはら木の駅実行委員会	153.7	230
	えなにし木の駅プロジェクト実行委員会	49.9	75
中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	85.8	114
下呂市	中原西森林造成組合	25.4	38
	大洞森林造成組合	3.0	5
	山之口森林造成組合	51.8	78
	黒石・川上森林造成組合	24.2	36
	菅田森林造成組合	40.0	60
	金山・下原森林造成組合	30.1	45
	輪川森林造成組合	25.0	37
	竹原西部森林造成組合	115.6	173
	福来森林造成組合	27.9	42
	みなみ森林造成組合	57.0	86
高山市	NPO法人活エネルギーアカデミー	569.9	855
	NPO法人山と森お援け隊	12.4	19
	木質燃料(株)	73.4	110
	笠原木材(株)	53.0	79
合計		3,073.4	4,580

※事業者ごとに千円切捨てで記入しているため合計と一致しません。(その他事務費：5,000円)



未利用材の搬出活動の様子(左：下呂市、右：郡上市)

21 ぎふ木育拠点整備等事業

(H29実績額：0千円／H29計画額：150,000千円)

事業概要 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点の整備

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 様々な世代(子ども～大人)・立場(指導者・作り手等)にある県民の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを受し、木育に関する新たな行動を展開できるよう常設の木育拠点を整備し、「ぎふ木育」の取り組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を整備し、運営を行います。
 - ①木育拠点の整備
 - 事業主体：県
 - 建物概要：延床面積約1,000㎡
 - ②木育拠点の運営
 - 子どもたちが木のおもちゃで自由に遊べる場を提供
 - 木育に関する研修会を実施
 - 木育学芸員を育成

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
導入施設数	平成30年度末までに施設を整備	0箇所／1箇所	0箇所／1箇所
入場者数	年間入場者数を30,000人として設定	0人／0人	0人／30,000人

4 事業担当課における自己評価

- 岐阜市宇佐地区での建設を予定していましたが、工事現場において相当量の廃棄物が確認されたことから、建設予定地を岐阜市学園町に変更し、平成30年度から改めて整備を実施します。
- これに伴い、整備スケジュールに約1年の遅れが生じたため、事業期間を平成30から31年度に変更します。
- 入場者数については、年間の入場者数を30,000人と想定していましたが、オープンから1年間はPR等を進める期間とし、平成32年度の目標入場者数は20,000人とします。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 建設が1年延期されたため、評価を実施しない。

6 平成29年度事業の実施状況
実績なし



「木育拠点」に設置されるぎふの木のおもちゃのイメージ



22 ぎふの木育教材導入支援事業

(H29実績額：2,720千円/H29計画額：4,000千円)

事業概要 ぎふの木を使った教材(おもちゃ、キット等)の導入の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ぎふ木育の取組みで必要となる木製教材(木のおもちゃ、木材加工キット等)の導入を支援します。
 - 補助対象者：県内の保育園、幼稚園、認定子ども園、小中学校、児童福祉施設、託児所等
 - 補助率：購入費の1/2以内(補助金の上限額100千円/施設)
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製おもちゃ等を導入する場合は10/10以内。上限100千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値/計画値	H29年度までの実績値 /5年間の目標値
導入施設数	5年間で300施設のモデル的取組みを実施	52施設/60施設 *整備箇所 資料編参照	52施設/300施設

4 事業担当課における自己評価

- 52施設で導入され、概ね計画を達成することができました。

〈アンケート結果〉

- 「導入したぎふの木の教材(おもちゃ)に対して子どもたち(または保護者)の反応はいかがでしたか。」の問いに対して54.5%が「非常に良かった」45.5%が「良かった」と回答があり「非常に良かった」、「良かった」の合計は100%となりました。

〈その他の意見〉

- 木のおもちゃを購入したことで、木の香り、手ざわりを親子で楽しんでいる姿がみられ、身近な木との出会い、そして木が身近にあることを知るきっかけ作りになっている。
- 「木のおもちゃが沢山あって嬉しい」と乳幼児親子や祖父母、小学生の方々に喜んでいただき、リピーターも増え、手ごたえを感じている。

平成29年度事業実施主体アンケートの調査結果から、木のおもちゃは子どもにも保護者にも好評で、多くの方にぎふ木育、ぎふの木に対する理解を深めていただけたことがわかりました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 事業は十分に機能しているものとする。

6 平成29年度事業の実施状況

【市町村別実施件数】

圏域	市町村別の導入施設数			計	
岐阜圏域	岐阜市	4(1)	各務原市 2(1)	瑞穂市 1	9施設
	山県市	1(1)	羽島市 1(1)		
西濃圏域	海津市	1(1)	神戸町 1	輪之内町 2(1)	9施設
	養老町	1	大野町 1	池田町 1(1)	
	関ヶ原町	2(2)			
中濃圏域	美濃市	2(1)	郡上市 3(2)	可児市 2(1)	12施設
	美濃加茂市	1	御嵩町 1	白川町 1(1)	
	坂祝町	1	七宗町 1(1)		
東濃圏域	多治見市	1	土岐市 2	中津川市 3(1)	7施設
	恵那市	1(1)			
飛騨圏域	高山市	6	下呂市 8(1)	飛騨市 1(1)	15施設
				合計	52施設

()はうち常設版木育ひろば設置数

52の施設において岐阜県材木育教材の導入が進みました。多くの子どもたちやその保護者に、木のおもちゃ等を通じ、その手触り、におい、重さ、音の響きなどを直に感じてもらうことができました。

アンケートの中には、「木のおもちゃは高価なのでなかなか購入ができなかったが、この事業を利用することで、たくさんの親子が木のおもちゃにふれあう機会ができて良かった。」との意見もありました。本事業は、おもちゃで遊ぶ子どもに対して教育面での効果があるだけでなく、保護者に木育、ぎふの木に関心をもってもらえる機会づくりにもなっています。

また、自らキットを組み立てる作業では、こだわりを持って丁寧に扱ったり、一つの作業を高い集中力を持って行っていたりなど、その子が持つ新たな個性を発見できる機会にもなっています。



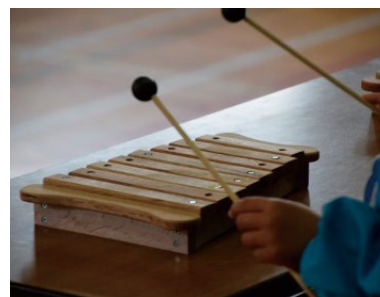
木育教室での教材として活用



木育教室での教材として活用



おもちゃで遊ぶ小学生



学習用教材として活用

23 森と木と水の環境教育推進事業

(H29実績額：11,645千円、H29計画額：12,000千円)

事業概要 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然(森・川・里山など)の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進します。

2 事業の内容

- 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育に対し支援します。
 - 緑と水の子ども会議
小中学校、高等学校、特別支援学校に対する環境教育の実施支援、経費の支援(講師の派遣、教材の提供、バス代負担など)
 - 木育教室
幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施(講師の派遣)
 - ぎふ木育教室指導者養成講座等
ぎふ木育教室やぎふ木育ひろば等のぎふ木育を実施する職員を対象とした研修の開催
 - モデル事業
平成記念公園において、木育活動を展開するためのモデル事業の実施

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
ぎふ木育の参加者数	木育教室・緑と水の子ども会議の参加者数	延べ1,069人／ 1,000人	延べ1,069人／ 5,000人

4 事業担当課における自己評価

- 新規実施施設において計画を上回る1,069人の子ども達に、森や木や水に関する体験学習を実施することができました。
- ぎふ木育教室を実施する施設職員を対象とした、ぎふ木育教室指導者研修会を2回開催し、木や木育のすばらしさを伝えることができる「人づくり」を進めることができました。(参加者75名)
- 県内の「森のようちえん」及び「プレーパーク」を実践する団体を対象とした「ぎふ木育交流会」を2回開催し、指導者として必要な技術や知識の習得、団体同士のネットワークを構築することができました。(参加者61名)

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - この事業は教育面で大いに貢献していると考えられる。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) 緑と水の子ども会議・木育教室

117の学校等で環境学習を実施し、7,945人の子どもが参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数
幼稚園・保育園等	50	1,401
小学校	51	5,451
中学校	8	522
高等学校	6	526
特別支援学校	2	45
合計	117	7,945



木育教室(木のカスタネットづくり)

主な取組事例

- 木育教室「野遊びウォーク」(年中児)
- 木育教室「木のカスタネットづくり」(年長児)
- 学校の裏山観察(小学2年生)
- 草木のたたき染め(小学3年生)
- 水生生物調査・水質調査(小学4年生)
- 森林の働き・雨水実験(小学5年生)
- 植樹活動・紙漉き体験(小学6年生)
- 椎茸植菌体験・林業体験(中学1年生)
- 木のアクセサリづくり(特別支援学校)
- 小学生への出前講座(森林教室)(農林高校3年生)



緑と水の子ども会議(間伐体験)

(2) ぎふ木育教室指導者研修及びぎふ木育交流会

「ぎふ木育教室」を実施する施設職員を対象とした研修会を開催し、木育体験を通じて、「ぎふ木育」のすばらしさや魅力を伝えることができる「人づくり」を推進しました。

また、県内の「森のようちえん」や「プレーパーク」の実践者を対象とした「ぎふ木育交流会」を開催し指導者として必要な知識、技術の習得、団体間のネットワークの構築を図りました。



ぎふ木育教室指導者研修



ぎふ木育交流会



ぎふ木育交流会



ぎふ木育教室指導者研修

24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業

(H29実績額：2,604千円／H29計画額：6,000千円)

事業概要 森林・環境税の広報活動、事業評価審議会の開催

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報PRを実施します。
- 事業の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

- 森林・環境税の広報活動及び清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会を開催します。
 - 森林・環境税事業の広報
 - ・ 活用事業箇所・イベントにおける事業PR用のぼり、看板等の大々的な掲出
 - ・ 県民フォーラム(事業実施者による成果発表会、意見交換会)の開催 など
 - 事業評価審議会の開催
 - ・ 第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
森林・環境 基金事業の広報	毎年の広報計画による	一式／一式	一式
事業評価審 議会の開催	7月(前年度事業の評価) 12月(実施事業への意見) 2月(提案事業への意見)	3回／3回	3回／15回

4 事業担当課における自己評価(広報関係分のみ)

- 平成29年度から第2期清流の国ぎふ森林・環境税が開始されたことに伴い、清流の国ぎふ森林・環境税の更なる周知を図るため、チラシやリーフレットを作成し県内各地に配布をしました。
- また、事業実施時には、事業実施者に対しPR用のぼり旗の掲出や、看板・チラシ等への税の活用事業である旨の表示を条件とし、活用事業を通じた広報活動にも努めてきました。
- しかし平成29年11月の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度(「よく知っている」「少し知っている」「聞いたことはある」という回答の割合)が38.6%と前年度に比べ9.4ポイント減少しました。森林・環境税の浸透に伴い関心が低下しているためと考えられるため、改めて積極的な広報活動の展開が必要です。

5 平成29年度事業の実施状況

(1) 森林・環境税の広報活動

① イベント会場等における広報

- ぎふ山の日フェスタでのPRブース【8/6】
- ぎふの木フェスタでのPRブース【9/30,10/1】
- FC岐阜ホームゲームでのPRブース【10/1】
- 恵みの森づくりコンソーシアム「森あそび・森まなび」会場でのPRブース【1/14】 など



ぎふの木フェスタPRブース(岐阜市)

② 第6回緑豊かな県民フォーラムの開催

(「清流の国ぎふアワード2017」として
「清流ミナモ賞授賞式」と合同開催)

- 開催日：11月24日(金)
- 場所：ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)
- 内容：基調講演等
- 参加者数：400人



第6回緑豊かな県民フォーラム(岐阜市)

③ 県民周知アンケート調査

実施名称	実施日	実施方法	回答数	森林・環境税の周知度	
平成29年度 県政モニター	11月	郵送、 ネット	420	内容について知っている	17.6%
				聞いたことはあるが内容は知らない	21.0%
				今まで全く知らなかった	59.8%

(2) 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価委員会の開催

開催	開催日	主な議事内容
第1回	7月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H28事業の実績報告 ・ H28事業の事業評価
第2回	12月15日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H30事業の計画案、予算案
第3回	2月19日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H30提案事業の採択



第1回事業評価審議会(OKBふれあい会館)

25 上流域と下流域の交流事業

(H29実績額：7,042千円／H29計画額：8,000千円)

事業概要 上流域、下流域の自然環境等を相互に理解する交流ツアーの実施

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 上下流域での自然体験や環境保全活動等による交流を通じて、上下流域の地域住民や次世代の担い手となる子どもたちが、森・里・川・海のつながりやその大切さへの関心を高めるとともに、相互の自然環境等に理解を深め、環境保全意識を育むことで活動の実践につなげます。

2 事業の内容

- 森・里・川・海のつながりを踏まえた環境保全への理解を深めるツアーを、上下流域の住民(子どもと保護者)を対象として実施します。
- ツアーでは、上流域又は下流域ならではの自然体験や環境保全活動等のプログラムを、現地のNPO等の指導により行います。
- ツアー造成及び催行は、県が委託した旅行業者が各地で活動するNPO等と連携して企画・実施します。
- エコツーリズム関係団体の情報収集や意見交換の場として、連携会議を開催します。

(主なプログラム)

自然体験活動：沢登り体験、自然散策、間伐体験、アニマルトラッキングほか

環境学習：水生生物調査、獣害被害学習ほか

環境保全活動：河川・海岸清掃活動、森林整備活動、外来植物駆除活動ほか

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施回数	県内主要河川流域における上下流交流ツアーの実施回数	16回／15回	16回／75回

4 事業担当課における自己評価

- 計画を上回るツアーを実施でき、ツアー参加者に対するアンケート調査では、自然環境への関心・理解、環境保全意識が高まったとの回答が9割を超え、森・里・川・海のつながりについても9割以上の参加者から理解が深まったとの評価を得ました。
- ツアー参加を契機として、約8割の家庭において、環境保全活動や外来生物に関することなどの話題があがるなど、意識変化があったとの回答を得たほか、約9割の家庭で自然環境保全に関する活動に参加したいという意識が芽生えました。
- 保護者からは、県内に住んでいても知らない学習や体験ができた、子どもにとって環境学習と自然体験活動のバランスがよかったという声があり、参加者、特に次世代を担う子どもたちに対して、自然環境に対する興味や理解を深める機会を提供できました。
- また、ツアー催行にあたり、地域の環境団体等との連携を図ることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 事業の効果は十分に認められる。

6 平成29年度事業の実施状況

- 小中学生とその保護者を対象としたツアーを16コース実施し、370人が参加しました。
- 訪問先ではNPO等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。
 - 夏期(7月～9月 8コース)
(主なプログラム)沢登り体験、水辺(河川・干潟)の生き物観察、河川・海岸清掃、外来植物駆除、自然散策、間伐体験
 - 秋冬期(10月・11月、1～2月 8コース)
(主なプログラム)間伐体験、アニマルトラッキング、自然散策
- エコツーリズム連携会議の開催
日 時：平成30年2月15日(木)
場 所：高山市丹生川支所(高山市)
参加人数：24人

●体験の様子



外来植物駆除(中津川市・坂下)



水源の森づくりの学習(郡上市・石徹白)

●参加者の声

- 親子で一緒に自然に触れ合うことができ、とてもよかったです。
- 子どもたちが活動を楽しみながら、環境について学ぶことができよかったです。
- 山の豊かさや川のきれいさなど、県内の自然の魅力を再発見できました。

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

(H29実績額：1,354千円／H29計画額：2,000千円)
(うち、森林・環境基金 H29実績額：976千円／H29計画額：2,000千円)

事業概要 生物多様性の保全等に資するシンポジウムの開催及びイタセンパラを活用した普及啓発

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県民、企業、市町村、民間団体等多様な主体が、外来生物の脅威やイタセンパラの保護活動等の実際を学ぶことにより、生物多様性の保全・再生について行動していく社会づくりを目指します。

2 事業の内容

- 生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物の脅威や県内に生息する希少野生動植物の保全等、生物多様性の普及啓発に関するシンポジウムの開催
- 県水産研究所にて繁殖したイタセンパラを活用した生物多様性に関する普及啓発や絶滅危惧種のイタセンパラ等の放流を視野に入れた生息域外保全に係る繁殖技術の研究

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
普及啓発件数	シンポジウム、展示啓発	22回／6回(箇所)	22回／30回(箇所)

4 事業担当課における自己評価

- 生物多様性の普及啓発に関するシンポジウムは、岐阜県野生生物保護条例で指定される希少野生生物「ハリヨ」をテーマに、専門家による講演、保護団体による研究報告及びハリヨの観察会等を行い、生物多様性の保全に係る理解を深める機会となりました。
- 羽島市の飼育展示にあわせて、正木小学校、中央小学校、桑原学園等でイタセンパラの生態や希少性に関する講習を行いました。また、市民向け「イタセンパラ塾」において、その生態や絶滅危惧種の保全に関する啓発を行いました。

※イタセンパラの域外保全については、繁殖技術の研究を継続し、環境DNAの分析による産卵確認方法の検証を進め、仔魚数と環境DNAの正の量的関係があることが分かりました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 事業の効果は十分に認められる。

6 平成29年度事業の実施状況

(1) 生物多様性シンポジウムの開催

希少な淡水魚である「ハリヨ」の保護活動をしている大学教授や生息地域で保護活動に携わっている地域住民及び研究を行っている学生からの講演や活動報告、パネル展示等を行い、希少種の保全の面から、生物多様性の重要性についての普及啓発を行いました。

【内 容】

● 基調講演

「郷土財としてのハリヨ：その実態と保全」【森誠一 岐阜経済大学経済学部教授・地域経済研究所長、福井県大野市「本願清水イトヨの里」館長】

● 研究成果発表・保護活動報告

「海津市津屋ハリヨ指定希少野生生物保護区での研究概要」【大垣東高校理科科ハリヨ班】

「県指定のハリヨ指定希少野生生物保護区 保護団体の活動紹介」【加賀野名水保存会、西之川ハリヨ保存会、池田町ハリヨを守る会】

● パネル展示

会場内でハリヨ研究・調査・保護活動紹介、ヒアリ等外来生物紹介

(2) イタセンバラを活用した普及啓発

水産研究所の野外池において繁殖させたイタセンバラを活用し、希少種の保全について普及啓発を行いました。

飼育展示を通じて羽島市内の正木小学校、中央小学校、桑原学園等では小学生を対象に、市民向け「イタセンバラ塾」では様々な年代を対象に、身近な河川に生息する希少な生物「イタセンバラ」の生態や絶滅に瀕している原因等の説明を行い、絶滅危惧種の保全について普及啓発を行いました。



羽島市内の小学校において、イタセンバラを活用し、絶滅危惧種の保全を啓発

※産卵母貝(イシガイ)を開けずにイタセンバラの産卵を確認する方法として、環境DNA分析技術(貝中の卵や仔魚から遊離する微量なDNA断片を分析)を用いた研究を進めています。平成28年度からは、仔魚の個体数や水温の条件を変え、遊離される環境DNA量の変化を調べる実験を行い、29年度、仔魚数と環境DNAとの間には、正の量的な関係があることがわかりました。



環境DNA分析技術により、イタセンバラの産卵を確認する研究

V I~IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業

(H29実績額：21,798千円／H29計画額：23,000千円)

事業概要 各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課、環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり及び水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
 - 水環境や生物多様性の保全を目指す活動
 - 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動 等
 - 補助対象者：県内の団体、法人
 - 補助率：
 - ・ 補助対象経費500千円以下：10／10以内
 - ・ 補助対象経費500千円を超える分：1／2以内
- (1事業あたり補助金限度額 上限2,000千円、下限100千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体の 件数	活動の支援を受ける団体の想定数	56件／40件 *実施一覧 資料編参照	56件／200件

4 事業担当課における自己評価

- 目標支援団体の計画数40件を上回る56件の活動を採択しました。
- 地域の自治会による草の根運動的な取組みから、他の団体と連携した流域単位による環境保全活動まで、多様な活動が各地で行われました。
- 活動には平成28年度に比べ約9千人増えた延べ約23,000人と多くの参加を得て、多くの県民の皆さんに環境保全について関心を持ってもらったことがうかがえます。
- 平成29年度に新たに当事業を活用した団体は56団体中24団体であり、活用団体は拡がりを見せています。この拡がりを活動参加者や活動を自ら実施する者の増加につなげていく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 税導入の根本的な意義として、NPO等の民間活動力を高めていると考える。

6 平成29年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある56団体に支援を行い、森づくり活動(里山保全等を含む)や、川づくり活動(流域交流や水辺環境保全等を含む)に、延べ約23,000人の県民の皆さんが参加しました。

圏域別	活動団体数 (団体所在地)	参加人数 (人)	活動内容
岐 阜	15	4,140	森づくり：10団体、川づくり：5団体
西 濃	5	2,427	森づくり：2団体、川づくり：3団体
中 濃	12	4,280	森づくり：11団体、川づくり：1団体
東 濃	12	8,073	森づくり：11団体、川づくり：1団体
飛 騨	12	3,940	森づくり：12団体
合 計	56	22,860	森づくり：46団体、川づくり：10団体

●各種団体の活動の様子



自然体験活動の実施
(吉田地域活性化委員会)



住民協働による竹林整備
(（特非）竹林救援隊)



ウッドワーク講座の実施
(（特非）グリーンウッドワーク協会)



水生生物調査と水の循環講座
(e-plus生涯学習研究所)



28 清流の国ぎふ市町村提案事業

(H29実績額：101,229千円／H29計画額：120,000千円)

事業概要 市町村が提案する事業に対する支援

担当課 環境生活部 環境企画課
林政部 恵みの森づくり推進課、県産材流通課

1 事業の目的

- 清流の国ぎふ森林・環境税の考え方で4つの施策に掲げる ①100年先の森林づくりの推進 ②自然生態系の保全と再生 ③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり ④人づくり・仕組みづくりを効果的に推進します。

2 事業の内容

- 市町村が特に必要と考える事業に対し支援します。
 - 補助対象：市町村
 - 補助率：10／10以内(上限:5,000千円、下限500千円／事業)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H29年度 実績値／計画値	H29年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施の件数	市町村からの提案数	44件／50件	44件／250件

4 事業担当課における自己評価

- 50件の提案の中から採択された、44件の事業が24市町で実施され、それぞれの地域で抱える森づくりや川づくりに関する諸課題を解決するための事業に支援をしました。
- 他市町村の実施事例を参考にして事業を計画する市町村や、他市町村、地域団体と連携して取り組む市町村が見られ、更なる取組みの拡がり期待できます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 全体として予算執行等は概ね順調に行われているが、個々の事業内容が幅広いため、提案事業ごとの評価が必要である。

6 平成29年度事業の実施状況

平成29年度事業も過去5年と同様、将来を担う子どもたちへの環境教育の推進や環境保全を担う人材育成のための講座開催など、人づくり・仕組みづくりの観点からの提案が多くを占めました。

特徴的な事業例として、市内小学校における保護天板の製作(郡上市)、住民協働によるアルゼンチンアリの防除対策(坂祝町)、木柵工による花壇整備と住民協働による維持管理(揖斐川町)、間伐材を利用したベンチの設置(大垣市)、保育教諭への木育研修の実施(大野町)等が挙げられます。



郡上市木育推進モデル事業
(市内小学校における保護天板の製作)

<施策別提案事業の内容>

施策の区分	件数	主な事業内容
100年先の森林づくりの推進	6	<ul style="list-style-type: none"> 森林ボランティアとの協働による、不用木の除去、除伐、自生苗の植栽 地域住民参加による竹林伐採 住民参加による森林整備講座開催 等
自然生態系の保全と再生	8	<ul style="list-style-type: none"> シデコブシ等重要自生地保全事業 特定外来生物の駆除及び住民への啓発活動 等
ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	0	
人づくり・仕組みづくり	30	<ul style="list-style-type: none"> 木柵工による花壇整備と住民協働による維持管理 木育をテーマにしたイベントの開催 等
合計	44	

<市町村別実施件数>

圏域	実施市町村と件数						計		
岐阜圏域	岐阜市	2件	本巣市	1件	各務原市	2件	岐阜南町	1件	6件
西濃圏域	大垣市	2件	輪之内町	1件	関ヶ原町	1件	揖斐川町	4件	10件
	大野町	2件							
中濃圏域	美濃市	2件	美濃加茂市	1件	可児市	5件	郡上市	2件	18件
	坂祝町	2件	川辺町	2件	八百津町	1件	白川町	1件	
	御嵩町	2件							
東濃圏域	多治見市	1件	中津川市	3件	恵那市	2件			6件
飛騨圏域	高山市	1件	飛騨市	2件	下呂市	1件			4件
合計									44件

第4章 資料編

平成29年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (千円)	平成29年度事業					
				計画量	当初予算額 (千円)	実績量	実績額 (千円)		
Ⅰ 100年先の 森林づくり の推進	1-1 環境保全林整備事業	13,000ha	2,750,000	2,600ha	338,925	1,725ha	236,349		
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	—		— ha	4,000	2.42ha	3,043		
	2 水源林公有林化支援・推進事業	100ha		20ha	20,000	17.77ha	6,978		
	3 里山林整備事業	3,250ha		650ha	234,143	317.9ha	221,841		
	4 森林地域外危険木除去事業	50箇所		2箇所		2箇所			
	5 観光景観林整備事業	350ha		70ha	50,000	97.19ha	29,761		
				647,068		497,972			
Ⅱ 自然生態系の 保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業 (ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ 37,500頭 イノシシ 1,000頭	1,390,000	7,500頭 200頭	127,000	5,394頭 65頭	93,164		
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等)	カワウ等 3,000羽		600羽	20,000	895羽	13,706		
	7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)	30人		6人	3,000	4人	1,575		
	8 野生動物総合対策普及推進事業	参加者 2,500人		500人	21,000	1,458人	20,711		
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	73河川		53河川	30,000	51河川	29,998		
	10 生きものにぎわうため池再生事業	15箇所		3箇所	2,500	4箇所	2,032		
	11 水田魚道設置推進事業	5地区		1地区	3,000	1地区	2,637		
	12 生態系保全団体支援事業	25団体		5団体	10,500	7団体	10,375		
	13 生態系保全市町村支援事業	30市町村		6市町村	7,000	7市町村	5,581		
	14 河川魚道の機能回復事業	健全な魚道 80%		80%	50,000	91.2%	49,992		
	15 用排水路・河川落差解消支援事業	5地区		1地区	5,000	0地区	2,615		
						279,000		232,386	
	Ⅲ ぎふの豊かな 森林・水を活 かした環境に やさしい社会 づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業		ボイラー 5施設 ストーブ 100基	225,000	1施設 20台	35,000	0施設 58台	20,024
		17 小水力発電による環境保全推進事業		15団体		3団体	10,000	1団体	1,062
							45,000		21,086
Ⅳ 人づくり・ 仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	45施設	920,000	9施設	57,000	7施設	55,971		
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	木製品 6,000セット 60施設		1,200セット 20施設	20,000	1,375セット 29施設	19,659		
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,000 t		4,000t	5,000	3073.4t	4,585		
	21 ぎふの木育総合拠点整備等事業	1施設		—	150,000	—	0		
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	300施設		60施設	4,000	52施設	2,720		
	23 森と木と水の環境教育推進事業	参加者 5,000人 研修参加者 400人		1,000人 80人	14,000	1,069人 75人	11,645		
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	審議会 15回		3回	6,000	3回	2,604		
	25 上流域と下流域の交流事業	75回		15回	8,000	16回	7,042		
	26 生物多様性に配慮した地域づくり普及 推進事業	30回		6回	2,000	22回	976		
				266,000		105,202			
Ⅰ～Ⅳ 共通施策 (地域のニーズに 基づいた環境保 全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	200件	715,000	40件	23,000	56件	21,798		
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	250件		50件	120,000	44件	101,229		
					143,000		123,027		
5 施策	28 事業		6,000,000		1,380,068		979,673		

清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成29年度実績一覧

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	山 県 市	山県市柿野字北山	140.80	27,764,960	12,771,885
2	本 巢 市	本巢市根尾能郷字花尻	121.85	25,687,093	15,320,173
3	大 垣 市	大垣市上石津町時山陰	33.29	6,552,387	4,810,142
4	海 津 市	海津市南濃町太田杉生平	7.68	1,452,288	1,060,171
5	養 老 町	養老町小倉七ツ屋	5.87	1,110,017	510,608
6	垂 井 町	垂井町梅谷金地	54.14	12,441,272	9,491,915
7	関ヶ原町	関ヶ原町今須金山	24.12	5,642,020	3,004,498
8	揖斐川町	揖斐川町北方鹿路谷	130.00	25,469,305	17,095,062
9	池 田 町	池田町片山善南寺	13.70	2,719,176	1,670,510
10	関 市	関市洞戸高賀仲島	50.39	10,097,847	7,067,760
11	美 濃 市	美濃市乙狩横泉	68.94	13,999,452	11,009,825
12	郡 上 市	郡上市八幡町相生荒山	212.84	41,431,417	26,555,613
13	美濃加茂市	美濃加茂市三和町川浦岩釜洞	5.00	945,500	945,500
14	可 児 市	可児市兼山	5.00	1,202,500	1,202,500
15	川 辺 町	川辺町下麻生	8.00	1,769,800	1,769,800
16	七 宗 町	七宗町上麻生	6.44	1,304,100	1,304,100
17	八 百 津 町	八百津町八百津字笹池	80.99	16,869,395	13,130,719
18	白 川 町	白川町赤河前坂	37.42	7,182,763	7,182,763
19	東白川村	東白川村神土長尾	60.01	11,248,598	6,758,932
20	御 嵩 町	御嵩町古屋敷字栢ノ木	5.17	1,233,125	1,233,125
21	中津川市	中津川市阿木字布袋野	121.78	24,236,550	15,508,787
22	恵 那 市	恵那市東野字花無山	219.32	47,938,240	26,619,599
23	下 呂 市	下呂市宮地字唐谷	141.71	26,181,896	21,366,124
24	高 山 市	高山市岩井町	118.25	23,793,713	19,298,357
25	飛 騨 市	飛騨市宮川町小豆沢字境尾	37.66	7,791,893	5,530,538
26	白 川 村	大野郡白川村荻町下沢山	14.70	2,976,750	2,976,750
計				349,042,057	235,195,756
県事務費				1,153,361	1,153,361
合 計			1,725.07	350,195,418	236,349,117

1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	揖斐川町	揖斐川町坂内広瀬	0.24	702,000	702,000
2	高山市	高山市清見町櫛谷	2.18	2,252,880	2,252,880
県事務費				88,506	88,506
合計				3,043,386	3,043,386

2 水源林公有林化支援・推進事業(市町村補助、県事業)

水源林公有林化支援事業

No	実施市町村	事業場所	箇所数	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	白川町	白川町黒川	1	17.77	6,946,420	6,946,420
県事務費					31,401	31,401
合計					6,977,821	6,977,821

水源林等公有林化推進事業

No	実施市町村	事業場所	箇所数	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	-	-	-	-	-	-
合計					0	0

3 里山林整備事業(市町村・団体等補助)、4 森林地域外危険木除去事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	森林整備関係										施設整備関係		事業費(千円)	森林・環境税(円)		
		整備対象事業地		里山林整備タイプ						生活保全林タイプ		整備面積(ha)	既存施設の改修			森林地域外危険木除去タイプ(箇所)(ha)	
		箇所数	所在地	侵入竹の除去(ha)	森林病害虫の防除(m)	広葉樹等の植栽(ha)	修景等の環境保全(ha)	不用木の除去(ha)	附帯施設整備一式	危険木の除去(ha)	パツファー整備(ha)		施設数				保全対象施設名
1	岐阜市	6	岐阜市三輪他				5.00	7.63		0.66	3.09	16.38	1	ながら川ふれあいの森		10,187,282	10,175,776
2	各務原市	2	各務原市鵜沼					5.08			2.28	7.36				3,380,400	2,501,200
3	山県市	7	山県市平井他					38.14		0.52	0.52	39.18				14,215,550	13,274,000
4	大垣市	1	大垣市青墓									0.00	1	青少年憩の森		1,404,000	1,404,000
5	海津市	1	海津市南濃町羽沢									0.00	1	月見の森		3,049,920	3,049,920
6	揖斐川町	5	揖斐川町上南方他					17.62		0.21		17.83				8,999,921	7,994,000
7	大野町	2	大野町寺内雁又平他					6.57				6.57				1,406,213	1,314,000
8	池田町	1	池田町片山・藤代		154.99							0.00				1,809,000	1,345,000
9	関市	24	関市上大野他					22.75		5.02	4.04	31.81				31,124,095	30,723,456
10	美濃市	9	美濃市曾代他					2.19		1.09	1.17	4.45				12,461,070	12,301,071
11	郡上市	3	郡上市大和町神路他							0.15	0.99	1.14				2,219,400	2,075,400
12	美濃加茂市	5	美濃加茂市山之上町他					11.10		0.10	17.78	28.98				16,630,000	16,630,000
13	可児市	2	可児市管刈							0.40		0.40	1	可児やすらぎの森		14,048,400	9,053,000
14	坂祝町	2	坂祝町勝山他							0.40		0.40				7,572,000	7,572,000
15	富加町	8	富加町加治田梨割他					32.30		0.30	1.37	33.97				11,290,000	11,290,000
16	川辺町	6	川辺町西橋井他		10.00			12.16		0.24	2.50	14.90				8,144,000	8,144,000
17	七宗町	3	七宗町上麻生他							0.51		0.51				2,895,000	2,895,000
18	白川町	3	白川町鳥屋坂他					32.21		0.16	4.00	36.37				10,930,680	10,030,400
19	御嵩町	2	御嵩町古屋敷他							0.10		0.10	1	みたけの森		4,936,000	4,936,000
20	中津川市	15	中津川市茄子川他					34.27		1.31	0.64	36.22				9,554,635	9,074,819
21	恵那市	3	恵那市飯地町福原尾・岩浪				0.16			0.67	1.20	2.03				2,154,000	2,154,000
22	下呂市	37	下呂市門和佐他					8.24		2.24	5.92	16.40			2箇所0.19ha	20,563,041	19,717,885
23	高山市	33	高山市下岡本町他		7.56			7.93		5.00	0.77	13.70	3	・せせらぎ街道四季の郷 ・江名子小学校 ・荘川であいの森		25,139,282	24,630,585
24	飛騨市	3	飛騨市古川町太江他					4.80			4.10	8.90				3,756,240	3,728,040
25	白川村	3	白川村大字萩町他							0.31		0.31				5,616,000	5,616,000
計				0	172.55	0	5.16	242.99	0	19.39	50.37	317.91	8		2箇所0.19ha	233,486,129	221,629,552
県事務費																	211,351
合計																	221,840,903

5 観光景観林整備事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	整備対象事業地		事業メニュー				整備面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
		箇所数	所在地	不用木の除去(ha)	不用木の除去(伐採木の処理を含む)(ha)	景観形成のための植栽(ha)	伐採木等の搬出(m)			
1	高山市	1	高山市清見地内	30.81	10.78			41.59	9,806,400	9,806,400
2	中津川市	2	中津川市付知町地内他	16.03	2.27	0.60	84.57	18.90	5,002,560	4,847,183
3	海津市	2	海津市南濃町羽沢地内他	13.80		1.90		15.70	3,618,000	3,618,000
4	垂井町	1	垂井町大石地内他	21.00				21.00	3,985,200	3,985,200
	計	6		81.64	13.05	2.50	84.57	97.19	22,412,160	22,256,783
県事務費									159,855	159,855
合計									22,572,015	22,416,638

白川村実施分(7,344,000円)は次年度へ繰越

II 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)

(個体数調整捕獲事業)(市町村補助)

No	実施市町村	捕獲実施地域	実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	本巣市	本巣市北部地域	H29.11.1~ H30.3.15	620	38	9,300,000	9,300,000
2	山県市	山県市全域	H29.11.20~ H30.2.15	100	39	1,500,000	1,500,000
3	大垣市	大垣市上石津町牧田、 赤坂・青墓・青野地域	H29.11.1~ H30.3.15	80	12	1,200,000	1,200,000
4	養老町	養老町全域	H29.11.1~ H30.3.15	231	15	3,465,000	3,465,000
5	揖斐川町	揖斐川町全域	H29.12.15~ H30.2.28	1,167	74	17,505,000	17,505,000
6	大野町	大野町大字稲富・古川・ 寺内・野・牛洞・松山地内	H29.11.15~ H30.2.15	55	18	825,000	825,000
7	池田町	池田町全域	H29.10.20~ H20.3.15	300	15	4,502,850	4,502,850
8	関市	関市全域	H29.11.1~ H30.3.15	249	87	3,735,000	3,735,000
9	郡上市	郡上市全域	H29.11.15~ H30.3.15	1,715	234	25,725,000	25,725,000
10	七宗町	七宗町全域	H29.11.1~ H30.3.15	95	39	1,425,000	1,425,000
11	白川町	白川町全域	H29.11.1~ H30.3.15	74	68	1,110,000	1,110,000
12	東白川村	東白川村全域	H29.11.1~ H30.3.15	35	27	525,000	525,000
13	瑞浪市	瑞浪市全域	H29.8.1~ H30.10.31	3	20	30,000	30,000
14	下呂市	下呂市全域	H29.11.1~ H30.3.15	411	141	6,207,771	6,207,771
15	高山市	高山市	H29.11.1~ H30.3.15	179	145	2,685,000	2,685,000
合計				5,314	972	79,740,621	79,740,621

(わな捕獲を中心とした捕獲体制整備に係る補助)

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	狩猟免許 取得者数 (人)	捕獲頭数	事業費(円)	森林・環境 税(円)
1	大垣市	1	牧田地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	0	シカ 45 イノシシ 0	1,000,113	1,000,000
2	垂井町	1	宮代地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	2	シカ 12 イノシシ 2	509,720	509,720
3	揖斐川町鳥獣被害 対策協議会	3	溝尻地区 春日六合地区 坂内坂本地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	10	シカ 13 イノシシ 5	2,829,339	2,829,339
4	郡上市鳥獣被害 防止対策協議会	2	八幡町市島林地区 八幡町小那比・ 野々倉地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	17	シカ 19 イノシシ 0	2,000,114	1,996,528
5	下呂市	2	門和佐大野町地区 金山町福来地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	5	シカ 8 イノシシ 2	2,001,926	2,000,000
6	高山市鳥獣被害 防止対策協議会	1	久々野町久々野 (西洞)地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	6	シカ 0 イノシシ 0	927,565	927,565
合計		10			40	106	9,268,777	9,263,152

(わな捕獲技術向上推進事業(県事業))

No	実施内容	開催回数	参加者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	わな捕獲技術向上推進研修会の開催((一社)岐阜県猟友会)	3回	79	1,630,800	1,630,800
県事務費				36,866	36,866
合計				1,667,666	1,667,666

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	捕獲対象	実施期間	捕獲頭数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	ニホンジカ	H30.2~ H30.3	80	5,041,975	2,492,975
		イノシシ	H30.2~ H30.3	65		
合計					5,041,975	2,492,975

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)

(カワウまたはカワアイサの被害対策活動に対する支援)(団体補助)

No	事業実施主体	実施場所	事業内容	カワウ、 カワアイサ捕獲 頭数(実績)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長良川漁業協同組合	長良川	捕獲、追い払い	42	871,040	840,238
2	長良川中央漁業協同組合	長良川ほか	捕獲、追い払い	141	740,586	685,727
3	板取川上流漁業協同組合	板取川	捕獲、追い払い	31	731,971	708,045
4	美山漁業協同組合	武儀川	捕獲、追い払い	82	688,682	586,630
5	津保川漁業協同組合	津保川ほか	捕獲、追い払い	92	1,572,927	1,000,000
6	郡上漁業協同組合	長良川	捕獲、追い払い	53	1,224,895	1,000,000
7	牧田川漁業協同組合	牧田川ほか	追い払い	-	428,148	397,800
8	西濃水産漁業協同組合	揖斐川	追い払い	-	1,129,856	1,000,000
9	揖斐川久瀬漁業協同組合	揖斐川	追い払い	-	15,000	15,000
10	根尾川筋漁業協同組合	根尾川ほか	捕獲、追い払い	62	1,233,658	1,000,000
11	可児漁業協同組合	可児川	追い払い	-	53,287	53,192
12	木曽川中流漁業協同組合	木曽川ほか	捕獲、追い払い	24	630,320	609,168
13	恵那漁業協同組合	木曽川ほか	捕獲、追い払い	129	930,394	863,551
14	飛騨川漁業協同組合	飛騨川ほか	捕獲、追い払い	94	1,470,495	1,000,000
15	馬瀬川下流漁業協同組合	飛騨川ほか	捕獲	35	385,000	356,481
16	馬瀬川上流漁業協同組合	馬瀬川	捕獲	5	140,000	129,630
17	益田川漁業協同組合	飛騨川ほか	捕獲、追い払い、会議	11	270,810	262,665
18	益田川上流漁業協同組合	飛騨川	捕獲、追い払い	15	146,600	139,444
19	庄川漁業協同組合	庄川	捕獲	29	815,834	782,811
20	岐阜県矢作川漁業協同組合	矢作川ほか	捕獲、追い払い	8	424,591	401,066
21	美濃加茂市鳥獣被害防止対策協議会	美濃加茂市	捕獲	9	960,180	960,180
22	白川町鳥獣被害防止総合対策協議会	白川町	捕獲	13	354,000	354,000
23	七宗町鳥獣被害防止対策協議会	七宗町	捕獲	19	265,000	265,000
24	東白川村鳥獣被害防止対策協議会	東白川村	捕獲	1	295,660	295,660
合計				895	15,778,934	13,706,288

7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)

No	実施市町村	育成の内容	育成人員数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	中津川市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	145,800	145,800
2	下呂市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	429,100	429,100
3	飛騨市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	2	1,077,820	999,880
合計			4	1,652,720	1,574,780

8 野生動物総合対策普及推進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜大学における野生動物の保護管理に関する研究及び、その成果の普及等	20,000,000	20,000,000
	県事務費	711,242	711,242
	合計	20,711,242	20,711,242

9 流域協働による効率的な河川清掃事業(県事業)

No	実施流域(市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長良川流域	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等	17,299,440	17,299,440
2	揖斐川流域	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等	8,598,960	8,598,960
3	飛騨川流域	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等	4,099,680	4,099,680
		合計	29,998,080	29,998,080

10 生きものにぎわうため池再生事業(県事業)

No	実施箇所名(市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	あま池(岐阜市)	農業用ため池 外来種駆除	1,950,480	1,950,480
2	鴨池(可児市)	農業用ため池 外来種駆除		
3	二本木(瑞浪市)	農業用ため池 外来種駆除		
4	上之平2号(中津川市)	農業用ため池 外来種駆除		
		計	1,950,480	1,950,480
		県事務費	81,595	81,595
		合計	2,032,075	2,032,075

11 水田魚道設置推進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	2,636,884	2,636,884
2	水田魚道の効果検証のための調査		
	合計	2,636,884	2,636,884

12 生態系保全団体支援事業

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	東海タナゴ研究会	二枚貝、タナゴ類、ウシモツゴ等の保全体制の確立とイタセンバラの復元放流、繁殖確認等	海津市・養老町	1,975,939	1,817,000
2	(特非)山菜の里いび	耕作放棄地を再生し、茶・山菜・伊吹薬草の栽培や保全	揖斐川町	1,763,396	1,763,000
3	かわせみの杜 関山田・棚田の会	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子供たちへの農業体験環境教育の実施等	関市	1,938,474	1,817,000
4	今川生態系推進協議会	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と、子供たちへの生き物観察会等環境教育の実施	関市	1,107,000	1,107,000
5	環境パートナー シップ・可児	絶滅危惧Ⅱ類に指定されているヒメコウホネの保全に向けた取組の実施	可児市	1,354,086	1,354,000
6	里山クラブ可児	再生した棚田を活用した子供たちの田植え、稲刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施	可児市	649,428	649,000
7	恵那こぶしの会	加子母地域における里地里川の過去と現在の生態系に関する研究と子供たちへの環境教育	中津川市	1,769,192	1,769,000
		計		10,557,515	10,276,000
		県事務費		98,659	98,659
		合計		10,656,174	10,374,659

13 生態系保全市町村支援事業

No	実施市町村名	事業の内容	実施数量	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	羽島市	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,349,012	674,506
2	各務原市	スクミリンゴガイの駆除	1式	6,757,000	1,000,000
3	瑞穂市	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,833,528	916,764
4	本巣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,016,836	1,000,000
5	岐南町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,015,854	500,000
6	笠松町	スクミリンゴガイの駆除	1式	979,109	489,554
7	輪之内町	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,018,688	1,000,000
合計				15,970,027	5,580,824

14 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(大垣管内点検9か所)	23,999,760	23,999,760
2	郡上市	12	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検221箇所)	24,816,240	24,816,240
3	中津川市	2	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(恵那管内点検97箇所)	1,069,200	1,069,200
4	全域	1	フィッシュウェイサポーター保険料(FWS登録者数 206名)	106,590	106,590
5	県内全域		魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕等(健全度80%以上を確保)	90,058,000	
合計				140,049,790	49,991,790

15 用排水路・河川落差解消支援事業(市町村等補助)

No	実施主体	事業の内容	実施箇所 (市町村)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水産研究所	河川ー農地における生態系ネットワーク解析技術開発の支援	関市他	2,614,618	2,614,618
合計				2,614,618	2,614,618

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	学校法人総純寺学園	清流認定こども園	岐阜市	薪ストーブ	2	2,008,800	949,000
2	学校法人総純寺学園	清流みずほ認定こども園	瑞穂市	薪ストーブ	2	2,065,932	961,000
3	船戸 崇史	リボン洞戸	関 市	ペレットストーブ	2	1,431,639	715,000
4	山本 健太	ピアバル aoba	郡上市	ペレットストーブ	1	575,000	266,000
5	(株)奥美濃プロデュース	Café G-SQUARE	郡上市	薪ストーブ	1	886,000	410,000
6	親和木材工業(株)	ログハウス展示場	郡上市	ペレットストーブ	1	918,000	425,000
7	岩瀬 崇	あわ居	郡上市	薪ストーブ	1	127,000	500,000
8	民宿しもだ	民宿しもだ	郡上市	薪ストーブ	1	1,111,000	500,000
9	美濃加茂市	中之島公園自然環境体験学習館	美濃加茂市	薪ストーブ	1	1,296,000	500,000
10	高山市	本郷小学校	高山市	ペレットストーブ	16	24,624,000	12,312,000
		清見中学校			23		
11	(株)美山荘	美山荘	高山市	ペレットストーブ	1	910,440	421,000
12	(有)木下商会	銀花(プチホテル)	高山市	薪ストーブ	1	559,440	259,000
13	(有)富士屋	遊朴館(喫茶店)	高山市	ペレットストーブ	1	529,200	245,000
14	高嶋なつき	喫茶モンロー	高山市	薪ストーブ	1	1,086,480	500,000
15	寺脇 由訓	ヒダキ音楽舎	高山市	薪ストーブ	1	1,144,800	500,000
16	古川製材(株)	本社展示場	高山市	ペレットストーブ	1	1,207,440	559,000
		古川ショールーム	飛騨市		1		
計					58	40,481,171	20,022,000
県事務費						1,850	1,850
合計						40,483,021	20,023,850

17 小水力発電による環境保全推進事業(市町村・団体等補助)

No	事業区分	事業主体	施設所在市町村	施設規模(kW)	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	環境教育推進型	福地温泉ECOエネルギー委員会	高山市	0.2kW	上掛け式水車による小水力発電施設の設置し、環境保全学習を実施	2,189,810	1,000,000
小計						2,189,810	1,000,000
県事務費						62,268	62,268
合計						2,252,078	1,062,268

Ⅳ 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社福)日本児童育成園	児童養護施設 日本児童育成園	岐阜市	木造化	420	127,673,000	7,140,000
2	学法)総純寺学園	清流認定こども園	岐阜市	木造化	335	201,658,000	5,695,000
3	NPO法人あおぞら会	グループホームのはら	富加町	木造化	276	46,987,000	4,692,000
4	(有)横井モールド	にののこ保育園	可児市	内装木質化	476	76,533,000	2,440,000
5	恵那市	恵那市立武並小学校 屋内運動場	恵那市	内装木質化	936	276,480,000	6,760,000
6	社福)飛騨慈光会	障害者支援施設 高山山ゆり園	高山市	内装木質化	4,073	1,251,558,000	21,480,000
7	社福)飛騨慈光会	宇津江ホーム	高山市	内装木質化	972	301,244,000	5,180,000
計						2,282,133,000	53,387,000
県事務費						34,000	34,000
合計						2,282,167,000	53,421,000

特非)陶宅老所いちにのさん実施分(2,550,000円)は次年度へ繰越

19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社会福祉法人 和光会	沖ノ橋認定こども園	岐阜市	角型テーブル ミニチェア	5 26	523,800	205,000
2	学校法人 上楽学園	長森幼稚園	岐阜市	下足箱	3	1,436,400	595,000
3	社会福祉法人 新生会	新生元気塾☆	岐阜市	飾り棚	1	518,400	400,000
4	特定非営利活動法人グッド ライフ・サポートセンター	子育て支援スペース 「みなたん」☆	岐阜市	下足入れ 棚 すのこ	1 1 2	447,120	400,000
5	学校法人 小島学園	ひよし幼稚園	各務原市	ロッカー	10	1,881,360	940,000
6	学校法人 岐阜済美学院	子ども家庭支援センター 「ラ・ルーラ」☆	各務原市	収納棚 本棚 収納箱	3 2 1	415,800	385,000
7	社会福祉法人 中島保育園会	羽島市子育て 支援センター 「なかよしたんぼほ」☆	羽島市	絵本収納棚 おもちゃラック おもちゃ収納箱	1 2 3	400,000	395,000
8	特定非営利活動法人 かばさ んファミリー	わいわいひろば☆ (高富児童館内)	山県市	絵本棚 整理棚	3 4	399,600	399,600
9	社会福祉法人 八実会	すくすく教室☆ (認定こども園 石山保育園内)	海津市	収納棚	2	419,000	400,000
10	輪之内町	輪之内町児童センター☆	輪之内町	おもちゃ箱 竹馬収納ラック	1 1	311,580	311,580
11	関ヶ原町	ふれあい図書館☆	関ヶ原町	フリーフロア ホワイトボード台 テーブル	24 1 4	396,576	396,576
12	関ヶ原町	国保保健福祉総合施設 やすらぎ☆	関ヶ原町	フリーフロア テーブル	30 6	396,144	396,144
13	池田町	池田児童館☆	池田町	本棚 おもちゃ箱 掲示ボード	1 1 1	399,600	399,600
14	関市	市内小学校	関市	児童用机	474	7,642,965	2,511,000
15	美濃市	美濃市児童センター☆	美濃市	木育遊具用棚	7	444,960	400,000
16	郡上市	市内保育園	郡上市	幼児用木製椅子	22	285,120	142,560
17	郡上市	はちまん児童館☆	郡上市	木製平均台	24	399,945	399,945
18	パンピの森	大和子育て支援センター パンピ☆	郡上市	ツリーハウス	1	400,000	400,000
19	美濃加茂市	山之上小学校	美濃加茂市	机(木製天板)	35	113,000	56,000
20	美濃加茂市	市内保育園	美濃加茂市	机 イス	105 325	10,226,520	4,833,000
21	有限会社 横井モールド	にののこ保育園	可児市	児童机 児童椅子 ロッカー	18 56 13	3,470,580	1,204,000
22	可児市	可児市中央児童センター☆ (可児市子育て健康プラザ mano)	可児市	収納家具 回転式書架	2 1	438,480	400,000
23	白川町	白川町子育て支援センター☆	白川町	テーブル 収納棚 おうちごっこ	3 2 1	487,080	400,000
24	七宗町	七宗町子育て支援センター☆	七宗町	書棚 おもちゃ棚	1 2	399,600	399,600
25	恵那市社会福祉協議会	中野児童センター☆	恵那市	フロアパネル 棚 シェルフ 壁掛けパネル 壁パネル	1 1 1 1 1	400,000	400,000
26	中津川市	中津川市地域振興センター☆	中津川市	おもちゃ箱 間仕切り テーブル おもちゃ棚 絵本棚	2 4 1 1 1	402,840	400,000
27	下呂市	下呂中央児童館☆	下呂市	パーティーション フリーフロア 収納棚 おもちゃ冷蔵庫 掲示板	1 20 1 1 1	374,220	374,220
28	高山市	市内小中学校	高山市	机・イス	100	3,726,000	1,293,000
29	飛騨市	飛騨市神岡 子育て支援センター☆	飛騨市	キッチン風収納 収納台 ついたて	2 1 2	413,424	400,000
計					1,375	37,570,114	19,636,825
県事務費						21,998	21,998
合計						37,592,112	19,658,823

☆：常設版木育ひろば設置施設

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業(市町村補助)

No	事業主体	間接補助事業者	林地残材 搬出量(t)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市	木の駅上石津実行委員会	154.0	462,000	231,000
2	揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	102.3	300,000	150,000
3	関市	「木の駅」 Nつぼがわ活動組織	250.5	751,500	375,750
4	関市	「木の駅」 Nいたどりがわ活動組織	8.8	26,400	13,200
5	郡上市	たかす木の駅会議	143.0	420,000	210,000
6	郡上市	口明方木の駅実行委員会	23.0	60,000	30,000
7	白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	238.0	714,000	357,000
8	恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	297.6	891,000	445,500
9	恵那市	やまおか木の駅実行委員会	458.1	1,374,000	687,000
10	恵那市	くしはら木の駅実行委員会	153.7	459,000	229,500
11	恵那市	えなにし木の駅プロジェクト実行委員会	49.9	149,700	74,850
12	中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	85.8	228,000	114,000
13	下呂市	中原西森林造成組合	25.4	76,200	38,100
14	下呂市	大洞森林造成組合	3.0	9,000	4,500
15	下呂市	山之口森林造成組合	51.8	155,100	77,550
16	下呂市	黒石・川上森林造成組合	24.2	72,600	36,300
17	下呂市	菅田森林造成組合	40.0	120,000	60,000
18	下呂市	金山・下原森林造成組合	30.1	90,300	45,150
19	下呂市	輪川森林造成組合	25.0	74,700	37,350
20	下呂市	竹原西部森林造成組合	115.6	346,800	173,400
21	下呂市	福来森林造成組合	27.9	83,700	41,850
22	下呂市	みなみ森林造成組合	57.0	171,000	85,500
23	高山市	NPO法人活エネルギーアカデミー	569.9	1,709,700	854,850
24	高山市	NPO法人山と森お援け隊	12.4	37,200	18,600
25	高山市	木質燃料(株)	73.4	219,600	109,800
26	高山市	笠原木材(株)	53.0	159,000	79,350
計			3,073.4	9,160,500	4,580,100
県事務費				5,000	5,000
合計				9,165,500	4,585,100

21 ぎふ木育拠点整備等事業(県事業)

実績なし

22 ぎふの木育教材導入支援事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	養老町	上多度こども園	養老町	カスタネットキット	23セット	16,100	8,050
2	学校法人 篠田学園	かぐや第一幼稚園	岐阜市	カスタネットキット	70セット	28,000	14,000
3	中津川市	中津川市立西幼稚園	中津川市	カスタネットキット	13セット	9,100	4,550
4	輪之内町	福束こども園	輪之内町	祭りの鈴	23セット	20,700	10,350
5	社会福祉法人わかば会 若葉保育園	若葉保育園	岐阜市	・スギの箱いす ・水の積み木 ・木のアクセサリー	20セット 20セット 21セット	106,500	53,250
6	坂祝町	坂祝町キッズ ドリームワールド	坂祝町	チョロチュウキット	29セット	23,200	11,600
7	NPO法人ワーカーズコープ	笠原親子ひろば	多治見市	チョロチュウキット	28セット	22,400	11,200
8	土岐市	いずみ保育園	土岐市	カスタネットキット	37セット	25,900	12,950
9	土岐市	山神保育園	土岐市	カスタネットキット	22セット	15,400	7,700
10	社会福祉法人 愛育会	美濃保育園	美濃市	・スギの箱いす ・箱いす用トレー キット ・木のお箸	41セット 30セット 30セット	201,400	100,000
11	NPO法人ふるさとかなやま	かなやまこども園	下呂市	・カスタネットキット ・樹木サンプルキット	46セット 2セット	65,200	32,600
12	NPO法人 かばさんファミリー	高富児童館☆	山県市	・KKブロックセット ・木育馬(大) ・木育馬(中) ・木育馬(小) ・つみぼぼ200個	1セット 1セット 1セット 1セット 1セット	100,000	100,000
13	中津川市	中津川市 地域振興センター☆	中津川市	・車のおもちゃ (スポーツ) ・車のおもちゃ (セダン) ・バランスボール ・積み木ブロック80個 ・ままごと鍋 ・ままごとフライパン ・ままごと包丁 ・つみぼぼ(16個入り)	4セット 5セット 2セット 1セット 1セット 1セット 1セット 2セット	103,842	100,000
14	NPO法人 飛騨高山わらべうたの会	高山市つどいの広場 「チャイルドランド」	高山市	チョロチュウキット	30セット	24,000	12,000
15	関ヶ原町	ふれあい図書館☆	関ヶ原町	・今須杉磁石付き ブロック ・今須杉積み木 セット	1セット 1セット	98,280	98,280
16	関ヶ原町	国保保健福祉総合施設 やすらぎ☆	関ヶ原町	今須杉ままごと キッチンセット	1セット	99,360	99,360
17	バンビの森	大和こどもセンター バンビ☆	郡上市	・まるいつみぎmini ・バランスボール(大) ・直方体積み木 ヒノキ木箱付 ・木馬育(大) ・木馬育(小)	1セット 1セット 1セット 2セット 3セット	97,956	97,956
18	美濃加茂市	加茂野児童館	美濃加茂市	木のカスタネット	30	21,000	10,500
19	美濃市	美濃市児童センター☆	美濃市	・まるいつみぎmini (16個) ・バランスレール ストレート ・バランスレール ドット ・バランスレール サークル ・くるま プルトイ ロングノーズ ・くるま プルトイ スポーツ	1セット 4枚 2枚 6枚 1個 1個	57,996	57,996

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
20	恵那市	中野児童センター☆	恵那市	まあるいつみき	1セット	99,900	99,900
21	社会福祉法人 石浦龍華会	龍華保育園	高山市	カスタネットキット	35セット	24,500	12,250
22	社会福祉法人 石浦龍華会	宮保育園	高山市	カスタネットキット	26セット	18,200	9,100
23	社会福祉法人 石浦龍華会	こま草保育園	高山市	カスタネットキット	35セット	24,500	12,250
24	学校法人杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	・木のカスタネットキット ・木のスプーン ・森のペンダント ・木の積み木	49セット 63個 68個 15個	140,909	65,236
25	学校法人杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	・木のカスタネットキット ・木のクラベス ・木の積み木	77セット 79セット 90セット	138,477	64,110
26	白川町	白川町子育て支援センター☆	白川町	・codama 8個セット ・働く車・カラコロ ・く・る・ま セダン ・く・る・ま スポーツ ・すぎぼっくる 大 ・すぎぼっくる 小 ・すぎぼっくる 5個セット	4セット 12台 8個 3台 3台 5個 9個 1セット	100,008	100,000
27	郡上市	はちまん児童館☆	郡上市	木製おままごとセット	4セット	99,964	99,964
28	学校法人岐阜済美学院	子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」☆	各務原市	・まあるいつみき ・CODAMA	48個 80個	100,000	92,593
29	神戸町	子育て支援センター	神戸町	祭りの鈴キット	20セット	14,040	7,020
30	社会福祉法人 新生会	新生元気塾☆	岐阜市	四季の型はめブロック1式	1セット	129,600	100,000
31	学校法人 川合学園	かわい幼稚園	可児市	・四角いマラカスカット ・ちよろちゅうキット	20セット 20セット	30,000	15,000
32	社会福祉法人 宝和会 大洞保育園	大洞保育園	岐阜市	・積み木キット ・コロコロつみき 20個入り ・つみぼぼ16ピース ・カラコロ ・まあるいつみき mini	18セット 3セット 2セット 6個 1セット	43,956	21,978
33	NPO法人 子ラボハウス キキの家	郡上市ファミリー・サポート・センター	郡上市	カスタネットキット	10セット	7,000	3,500
34	学校法人 立木学園 大野クローバー幼稚園	認定子ども園 大野クローバー幼稚園	大野町	カスタネットキット	120セット	84,000	42,000
35	下呂市	下呂中央児童館☆	下呂市	・カタカタおもちゃ ・おままごとセット ・バランスレール	1セット 1セット 1セット	111,888	100,000
36	七宗町	七宗町地域子育て支援センター☆	七宗町	・カラコロ ・クルマ ・メタモック	21セット 2セット 2セット	99,684	99,684
37	飛騨市	飛騨市神岡子育て支援センター☆	飛騨市	・からくりトレイン ・つみぼぼ100個 ・つみモービル ・つみポート ・バランスレールD セット ・まあるいつみき mini	20個 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット	123,552	100,000

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
38	社会福祉法人 輪之内町社会福祉協議会	輪之内町 児童センター☆	輪之内町	・つみぼぼ (100個セット) ・バランスレール ストレート(3本) ・サークル(3本) ・Codama(16個) ・森の恵み (葉っぱ8個) ・森の恵み (木の実8個)	1セット 3セット 2セット 2セット 1セット 1セット	96,660	96,660
39	可児市	可児市 中央児童センター☆	可児市	・バランスレール Eセット ・つみぼぼ (100個セット) ・紅白つみぼぼセット ・カタコト・トイセット	1セット 1セット 3セット 1セット	118,928	100,000
40	高山市	つどいの広場	高山市	・ままごとキッチン ・Korobox(積木付き)	1セット 2セット	260,280	100,000
41	社会福祉法人 中島保育園会	中島保育園☆	羽島市	・すべり台 ・くるまセット ・道セット ・ころころ動物	1セット 2セット 1セット 1セット	99,680	99,680
42	池田町	池田児童館☆	池田町	・バランスレール ・コロコロつみき 100個入り(1式) ・くるま (スポーツ、セダン)	2セット 1セット 2セット	99,644	93,676
43	社会福祉法人 八実会	石山保育園☆	海津市	・すべり台 ・バランスレール	1セット 1セット	104,600	100,000
44	NPO法人サン・はぎわら	萩原北児童館 萩原南子育て広場 萩原子育て支援センター 馬瀬乳幼児学級 みなみこども園 きたこども園	下呂市	・おもちゃ冷蔵庫 ・ひのきちゃぶ台 ・ひのき包丁 ・ひのきなべ ・ひのきフライパン ・ままごとキッチン ・バランスレール A.set ・バランスレール F.set	1台 2台 2本 3個 3個 1式 2セット 2セット	380,353	189,080
45	家庭保育園くっく	家庭保育園くっく	中津川市	・ハウス型 パーティーション ・ちゃぶ台 ・ミニコンロ	1セット 1セット 1セット	36,234	18,117
46	社会福祉法人 高山市社会福祉協議会	山王児童センター	高山市	まあるいつみきmini	4セット	34,560	16,000
47	NPO法人キッズスクエア	まめっこ保育園	瑞穂市	・まあるいつみき mini ・つみぼぼ	2セット 2セット	30,240	15,120
48	NPO法人ワーカーズコープ	笠原親子ひろば	多治見市	からくりトレイン	7個	9,828	4,914
合計		52施設			1,615	3,797,519	2,720,174

☆：常設版木育ひろば設置施設

23-1 森と水と水の環境教育推進事業(県事業)

No	学校名	所在市町村	緑と水の 子ども会議	木育 教室	参加 人数	新規実施 施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長森幼稚園	岐阜市		○	54			
2	ながもり第二幼稚園	岐阜市		○	14			
3	社会福祉法人 宝和会 大洞保育園	岐阜市		○	15			
4	若葉保育園	岐阜市		○	19			
5	加納西認定こども園	岐阜市		○	18			
6	(社)瑞鳳会 駒爪保育園	岐阜市		○	18			
7	かぐや第一幼稚園	岐阜市		○	20	○		
8	学校法人 杉山第三学園 うめま第一幼稚園	各務原市		○	74			
9	神戸町子育て支援センター	神戸町		○	13			
10	幼保連携型認定こども園 まさきこども園	羽島市		○	62	○		
11	本巣市立根尾幼稚園	本巣市		○	20	○		
12	さくらキンダーガーデン	本巣市		○	20	○		
13	NPO法人かばさんファミリー	山県市		○	15	○		
14	みやま保育園	山県市		○	70	○		
15	大垣市立興文幼稚園	大垣市		○	31			
16	垂井町立岩手保育園	垂井町		○	32			
17	垂井町立宮代保育園・幼稚園	垂井町		○	26			
18	垂井町立垂井幼稚園	垂井町		○	46	○		
19	垂井町立垂井西保育園	垂井町		○	27			
20	上多度幼稚園	養老町		○	18	○		
21	福束こども園	輪之内町		○	20			
22	認定こども園 大野クローバー幼稚園	大野町		○	20			
23	社会福祉法人博愛福祉会 下牧保育園	美濃市		○	9			
24	学校法人平田学園旭ヶ丘幼稚園	関市		○	24	○		
25	関市むげがわ保育園	関市		○	37			
26	社会福祉法人 和光児童福祉会 ひかり保育園	郡上市		○	37	○		
27	たかす北保育園	郡上市		○	33	○		
28	郡上市立北濃保育園	郡上市		○	21			
29	大中保育園	郡上市		○	46	○		
30	郡上市ファミリーサポートセンター	郡上市		○	10	○		
31	かわい幼稚園	可児市		○	38			
32	スマイルネスト今渡保育園	可児市		○	11			
33	スマイルネスト広見東保育園	可児市		○	11	○		
34	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町		○	20			
35	七宗第一保育園	七宗町		○	15	○		
36	学校法人 杉山第三学園 みたけ幼稚園	御嵩町		○	49			
37	ニチキッズ美濃加茂保育園	美濃加茂市		○	24	○		
38	山之上こども園	美濃加茂市		○	27			
39	美濃加茂市立加茂野児童館	美濃加茂市		○	17			
40	ほくぶ保育園	美濃加茂市		○	26	○		
41	笠原親子広場	多治見市		○	20	○		
42	土岐市立山神保育園	土岐市		○	19			
43	土岐市立いずみ保育園	土岐市		○	34			
44	中津川市立西幼稚園	中津川市		○	13	○		
45	学校法人緑ヶ丘学園 誠和幼稚園	中津川市		○	45	○		
46	NPO法人 ふるさと金山 かなやまこども園	下呂市		○	44	○		
47	社会福祉法人 石浦龍華会 こま草保育園	高山市		○	33	○		
48	社会福祉法人 石浦龍華会 宮保育園	高山市		○	23	○		
49	社会福祉法人 石浦龍華会 龍華保育園	高山市		○	33	○		
50	高山市つどいの広場チャイルドランド	高山市		○	30	○		
	幼稚園・保育園等	小計	0	50	1,401	25		
51	岐阜市立白山小学校		○		90			

No	学校名	所在市町村	緑と水の 子ども会議	木育 教室	参加 人数	新規実施 施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
52	本巣市立外山小学校		○		66			
53	羽島郡笠松町立笠松小学校		○		117			
54	養老町立養老小学校		○		519			
55	養老町立養北小学校		○		152			
56	養老町立上多度小学校		○		68			
57	輪之内町立福東小学校		○		52			
58	揖斐川町立揖斐小学校		○		34			
59	揖斐川町立大和小学校		○		128			
60	揖斐川町立北方小学校		○		200			
61	揖斐川町立清水小学校		○		0			
62	揖斐川町立小島小学校		○		76			
63	揖斐川町立谷汲小学校		○		138			
64	揖斐川町立春日小学校		○		15			
65	揖斐川町立坂内小学校		○		3			
66	池田町立宮地小学校		○		9			
67	池田町立池田小学校		○		58			
68	組合立養基小学校		○		172			
69	関市立瀬尻小学校		○		198			
70	関市立倉知小学校		○		150			
71	関市立博愛小学校		○		37			
72	関市立武儀東小学校		○		95			
73	関市立武儀西小学校		○		13			
74	美濃市立牧谷小学校		○		243			
75	郡上市立西和良小学校		○		9			
76	郡上市立大和第一北小学校		○		23			
77	郡上市立和良小学校		○		50			
78	郡上市立高鷲北小学校		○		42			
79	美濃加茂市立蜂屋小学校		○		515			
80	美濃加茂市立三和小学校		○		60			
81	美濃加茂市立山之上小学校		○		139			
82	可児市立旭小学校		○		275			
83	可児市立南帷子小学校		○		373			
84	七宗町立神淵小学校		○		84			
85	白川町立白川小学校		○		28			
86	御嵩町立伏見小学校		○		153			
87	瑞浪市立陶小学校		○		109			
88	恵那市立長島小学校		○		201			
89	恵那市立東野小学校		○		19			
90	恵那市明智小学校		○		37			
91	中津川市蛭川小学校		○		29			
92	中津川市立阿木小学校		○		80	○		
93	下呂市立尾崎小学校		○		60			
94	下呂市立萩原小学校		○		260			
95	下呂市立上原小学校		○		65			
96	下呂市立中原小学校		○		14			
97	下呂市立下原小学校		○		27			
98	高山市立栃尾小学校		○		40			
99	飛騨市立河合小学校		○		90			
100	飛騨市立宮川小学校		○		28			
101	飛騨市立山之村小学校		○		8			
	小学校	小計	51	0	5,451	1		
102	北方町立北方中学校		○		8	○		
103	輪之内町立輪之内中学校		○		204	○		

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	木育教室	参加人数	新規実施施設	事業費(円)	森林・環境税(円)
104	揖斐川町立揖斐川中学校		○		128			
105	揖斐川町立北和中学校		○		86			
106	揖斐川町立谷汲中学校		○		30			
107	関市立津保川中学校		○		26			
108	白川町立黒川中学校		○		13			
109	白川町立佐見中学校		○		27			
	中学校	小計	8	0	522	2		
110	岐阜県立岐阜農林高等学校		○		168			
111	岐阜県立大垣東高等学校		○		51			
112	岐阜県立不破高等学校		○		29	○		
113	岐阜県立郡上高等学校		○		120			
114	岐阜県立加茂農林高等学校		○		80			
115	県立恵那農業高等学校		○		78			
	高等学校	小計	6	0	526	1		
116	岐阜県立揖斐特別支援学校		○		35			
117	岐阜県立東濃特別支援学校		○		10	○		
	特別支援学校等	小計	2	0	45	1		
	合計		67	50	7,945	30	6,611,107	6,611,107
ぎふ木育交流会、ぎふ木育教室指導者研修、ぎふ木育ひろばの実施							1,439,772	1,439,772
総合計							8,050,879	8,050,879

23-2 森と木と水の環境教育推進事業(市町村補助)

No	市町村名	実施学校名	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	養 老 町	養老小学校	河川環境の体験学習	137,736	137,736
2	揖 斐 川 町	揖斐小学校、北方小学校、小島小学校、谷汲小学校、春日小学校、坂内小学校、揖斐川中学校、谷汲中学校	自然散策、マイ箸づくり、キーホルダーづくり、美濃和紙づくり体験、スプーンづくり、炭焼き体験	418,819	418,819
3	池 田 町	宮地小学校、池田小学校	徳山ダム見学、マイ箸づくり	238,800	171,160
4	関 市	武儀東小学校、博愛小学校	分水嶺公園の見学、長良川源流の見学、野鳥の巣箱づくり	251,223	251,223
5	美濃加茂市	蜂屋小学校	分水嶺公園の見学、美濃和紙づくり体験、岐阜県博物館見学と森林散策	331,349	278,000
6	可 児 市	南帷子小学校	学校林活動、プレーパーク体験	378,021	351,903
	合計	15校		1,755,948	1,608,841

23-3 森と木と水の環境教育推進事業(モデル事業)

No	市町村名	実施主体	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	美濃加茂市(平成記念公園)	県	平成記念公園木育推進モデル事業	1,985,320	1,985,320
	合計			1,985,320	1,985,320

24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業(県事業)

No	開催日	行事名	開催場所等	人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月21日(金)	第1回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会開催	OKB ふれあい会館	7	2,604,434	2,604,434
2	8月6日(日)	ぎふ山の日フェスタで森林・環境税のPR	JR岐阜駅周辺	3,000		
3	9月30日(土) 10月1日(日)	ぎふの木フェスタで森林・環境税のPR	ぎふメモリアル センター	32		
4	10月1日(日)	F C岐阜ホームゲーム会場での森林・環境税のPR	ぎふメモリアル センター	17,000		
5	11月24日(金)	第6回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラム開催(清流の国アワード2017として清流の国ミナモ表彰式と合同開催)	ぎふ清流 文化プラザ	400		
6	12月15日(金)	第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会開催	OKB ふれあい会館	5		
7	1月14日(日)	恵みの森づくりコンソーシアム「森あそび・森まなび」会場での森林・環境税PR	じゅうろくプラザ	400		
8	2月19日(月)	第3回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会開催	OKB ふれあい会館	7		
合計				20,851	2,604,434	2,604,434

25 上流域と下流域の交流事業(県事業)

実施内容							
No	開催日	コース名	開催場所	募集 定員	参加 人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月17日(月・祝)	清水と良質なそば粉でそば打ち体験と川上川さかな釣り	中津川市・きりら坂下、夕森公園	40	39	6,655,818	6,655,818
2	7月22日(土)	伊勢湾で学ぶ!干潟の生きもの観察とシーカヤック①	三重県津市・マリーナ河芸	40	不催行 (最少催行人員未滿)		
3	7月29日(土)~ 7月30日(日)	乗鞍壘平の環境ウォーキングと飛騨の郷土料理づくり	高山市丹生川町、飛騨市神岡町	24	15		
4	7月30日(日)	清流の旅へ出発!樽見鉄道運転体験&揖斐川上流の生きもの探し①	揖斐川町・生命の水と森の学習センター	24	不催行 (最少催行人員未滿)		
5	8月5日(土)	清流長良川をはぐくむ郡上を満喫!沢登り体験と水の利用学習	郡上市美並町、八幡町	40	23		
6	8月6日(日)	アクア・トぎふバックヤードツアーと河川環境楽園自然環境学習	各務原市・河川環境楽園自然発見館、アクア・トぎふ	40	26		
7	8月12日(土)	伊勢湾で学ぶ!干潟の生きもの観察とシーカヤック②	三重県津市・マリーナ河芸	40	32		
8	8月25日(金)	清流の旅へ出発!樽見鉄道運転体験&揖斐川上流の生きもの探し②	本巣市・樽見鉄道揖斐川町・生命の水と森の学習センター	24	12		
9	8月26日(土)	水面から涼を感じる生きもの観察と長良川鉄道「ながら」乗車&車両基地見学	郡上市八幡町、関市	30	18		
10	9月2日(土)	白山開山1300年 きこりと一緒に冒険の森へ 水源の森づくりの学習ツアー	郡上市白鳥町・冒険の森いとしろ	40	9		
11	10月15日(日)	山と川を制覇せよ…親子で名人に弟子入り!山猟&ヤナ漁ツアー	郡上市美並町、八幡町	40	36		

実施内容							
No	開催日	コース名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
12	10月22日(日)	森と水のつながりを学ぼう岐阜の宝もの「飛騨小坂の滝めぐり」	下呂市小坂町・小坂巖立公園	40	不催行 (悪天候)	6,655,818	6,655,818
13	10月29日(日)	樽見鉄道運転体験と森(天然のダム)の学習森林浴オリエンテーリング	本巣市・樽見鉄道揖斐川町・生命の水と森の学習センター	24	15		
14	11月4日(土)	親子で体験!川漁師さんの瀬張り漁見学&季節の野菜収穫	岐阜市・長良川	25	21		
15	11月19日(日)	みたけの森にてノルディックウォーキングとみたけ華ずし作り&松野湖クリーン作戦	瑞浪市・松野湖、御嵩町	24	11		
16	11月25日(土)	岐阜県も昔は海だった!?歴史(化石や昔話)から学ぶ自然学習	瑞浪市・化石博物館、大湫宿中津川市・ちこり村	40	29		
17	1月21日(日)	岐阜の宝もの「岩村城跡・城下町」と五平餅作り恵那峡遊覧船から渡り鳥バードウォッチング	恵那市岩村町、恵那峡自然公園	25	25		
18	1月28日(日)	木曾三川にて砂防と治水の学習&いちご狩り	海津市・さぼう遊学館、木曾三川公園、治水神社、羽島市	30	20		
19	2月4日(日)	郡上白鳥で白銀の雪とのふれあいとアニマルトラッキング	郡上市白鳥町	30	39		
計			実施回数:16コース	620	370		
県事務費						385,858	385,858
合計						7,041,676	7,041,676

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

No	開催日	行事名	開催場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	10月21日	生物多様性に配慮した地域づくりシンポジウム「希少淡水魚ハリヨの保全について学ぶ」	岐阜経済大学	114	1,354,355	976,355
2		イタセンパラの展示を利用した啓発 21回				
合計				114	1,354,355	976,355

I～IV共通 【提案事業】地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業(団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(特非)ぎふし森守クラブ	ふれあいの森 森林教育・森林整備活動	岐阜市	391	566,871	253,954
2	三輪の里山を守る会	三輪の森づくり活動	岐阜市	409	1,056,971	162,778
3	(特非)岐阜県木育推進協議会	ぎふ木育指導者養成講座	岐阜市、各務原市	40	250,675	140,674
4	(特非)Meets Vision	ほくらと森のかけはしプロジェクト	岐阜市、郡上市	429	721,800	610,900
5	(特非)長良・自然とくらし楽校	次代に引き継ぐ清流ぎふの文化を考える体験活動事業	岐阜市、美濃市郡上市、美浜町	336	483,530	412,574
6	森・川・海ひだみの流域連携協議会	森・川・海ひだみの流域活動と流域活動フォーラムの開催	岐阜市、名古屋市	394	336,180	319,320
7	長良川流域子ども協議会	長良川流域の子どもたちの交流を目的とした森・川・海の体験活動	岐阜市、郡上市	62	1,304,038	447,066
8	(特非)長良川自然学校	長良川 川の学校事業	関市、美濃市、郡上市	83	569,407	416,588
9	(特非)e-plus生涯学習研究所	「水と川と生き物のお話」～自然を楽しく知ろう「地球をめぐるしずくちゃんの旅」「生き物の旅」～	各務原市、美濃加茂市、揖斐川町	255	506,151	305,165
10	(特非)竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くするための啓発活動	岐阜市、各務原市	970	1,587,628	370,127
11	(特非)生涯里山学習園	里山再生プロジェクト(子供達とシルバーのふれあいの場所づくり)	山県市	57	103,260	103,260
12	(特非)四国山を守る会	四国山香りの森公園整備・植林・ふれあい体験事業	山県市	318	272,913	272,913
13	という	みんなの木育物語	山県市	213	1,283,487	670,058
14	本巢林研クラブ	外山地域森づくり	本巢市	95	560,827	122,878
15	ぎなんプレーパークの会	ぎなんで自然を体験しよう～プレーパーク～	岐南町	88	116,540	112,084
16	大垣市環境市民会議	ふるさと大垣環境教育事業	大垣市	942	152,431	107,431
17	木の駅上石津実行委員会	山林保全と山林資源の有効活用	大垣市	125	2,616,775	105,350
18	木曾三川子ども狂言クラブ	木曾三川子ども狂言プロジェクト	海津市、中津川市、名古屋市	651	2,515,220	1,075,427
19	(特非)ピープルズコミュニティ	ぎふ地球環境塾の開催	海津市、安八町、輪之内町、揖斐川町	577	1,880,036	452,421
20	雲上の櫻愛好会	池田町の宝樹 雲上の櫻を未来に残そう、増やそう！！	池田町	132	547,462	523,731
21	(特非)自然生活共生会	「森と海は一つ」新しい森づくり、川づくり	関市	45	777,144	591,436
22	山いきさの会	地域で里山環境を健全にする事業	郡上市	105	1,826,086	101,268
23	(特非)グリーンウッドワーク協会	伐って、使って、植える 広葉樹の森づくりとグリーンウッドワーク事業	郡上市	149	631,410	549,085
24	かえるっこくらぶ	郡上遊ぶ場(プレーパーク)づくり推進事業	郡上市	359	494,366	494,366
25	みのかもアルプホルンクラブ	アルプホルンを吹こう	美濃加茂市、県内各地	1,955	957,791	514,407
26	三和まちづくり協議会	みわまちづくりプロジェクト	美濃加茂市	142	306,255	306,055
27	木曾川左岸遊歩道友の会	木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	253	865,785	399,426
28	岐阜森林愛護隊	里山林保全活動	可児市	48	221,854	100,000
29	半布里の郷	富加の自然を守る里山整備活動	富加町	592	2,651,792	349,086

No	事業主体	事業の名称	活動場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
30	とみか創緑塾	里山活用管理システム構築パイロット事業	富加町	232	595,095	343,595
31	可茂森林組合	H29可茂南部100年の森林づくりプロジェクト【エコ薪】でCO ₂ 削減せよ!	七宗町	99	579,928	519,481
32	(特非)美濃白川どんぐり会	落葉樹林 植林・育成、河川環境保全事業	白川町	301	881,060	684,590
33	高山城高山宿史跡保存会	環境保全モデル林「土岐高山城跡の森」歩道階段整備事業	土岐市	43	509,250	465,220
34	小里川ダム里山教室	2017秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	205	566,841	308,275
35	(特非)明日の稲津を築くまちづくり推進協議会	小里川流域における河川の清掃及び環境整備事業	瑞浪市	102	416,375	397,918
36	(特非)奥矢作森林塾	峰地区における森づくりと担い手づくり活動事業	瑞浪市	284	4,548,677	350,087
37	いいじ森の恵み活用塾	いいじ森の恵み活用塾～里山整備と木の活用	恵那市	224	1,786,038	348,117
38	野井山造りの会	やろまい野井の山造り活動事業(H29)	恵那市	1,353	2,870,756	350,000
39	(特非)里山を守る会武並	里山・みんなの森づくり事業(余水対策工事、第5期活動事業)	恵那市	22	598,428	549,214
40	イワクラ里山倶楽部	里山の環境保全、資源の循環利用事業	恵那市	515	4,486,925	437,000
41	吉田地域活性化委員会	すわがね自然体験事業	恵那市	1,077	604,055	545,155
42	土岐川・庄内川源流の森委員会	土岐川・庄内川の源流の森の資源、恵みを見つけて生かす取り組みと上下流の交流を通して森、川、里づくりと担い手を育てる活動	恵那市ほか	615	688,164	568,082
43	加子母むらづくり協議会	かしも学びの森 木の匠育成事業	中津川市	3,561	1,350,842	925,000
44	ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業	中津川市	72	431,640	421,420
45	野上里山整備隊活動組織	野上里山みどりの回廊整備事業	下呂市	610	3,904,234	375,813
46	里山保全会	山之口里山保全事業	下呂市	82	1,700,540	264,600
47	竹原東部森林造成組合活動組織	竹原東部里山整備事業	下呂市	100	1,003,578	139,578
48	中切区里山環境整備活動組織	中切区里山整備事業	下呂市	233	551,322	100,000
49	保養地の山を良くする会	美しく楽しい四美の森づくり	下呂市	133	460,406	460,406
50	(特非)飛騨高山わらべうたの会	ぎふ木育広場の運営・木育活動推進事業	高山市	2,071	2,010,115	325,265
51	二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業	高山市	280	1,966,354	458,000
52	森守クラブ合同会社まつぼっくり	里山の資源を活用した里山づくりの研究	高山市	66	4,810,000	146,667
53	(特非)活エネルギーアカデミー	岐阜の自然を守る活動事業 木の駅プロジェクト	高山市	76	689,046	100,000
54	森林資源活用フォーラム	飛騨地域におけるアロマ資源の活用及び小規模林業の試行	高山市	149	5,870,779	700,000
55	高山南の森保全の会	高山南エリア里山林整備事業	高山市	48	2,407,875	283,875
56	ひたの未来の森づくりネットワーク	フリーマガジンと協働した森林に関する情報発信活動	飛騨地域全域	92	565,820	518,510
計				22,860	73,018,828	21,475,696
県事務費					322,272	322,272
合計					73,341,100	21,797,968

28 清流の国ぎふ市町村提案事業(市町村補助)

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	ながら川ふれあいの森施設改修事業	ながら川ふれあいの森	木製階段工125基	4,608,576	2,304,288
2	岐阜市	川上(郡上市)川下(岐阜市)交流事業	岐阜市内、郡上市内	小学生を対象とした交流学習と自然体験	880,079	880,079
3	各務原市	各務原市鷯沼地区住宅団地周辺里山林整備事業	各務原市内	住宅団地周辺の里山林の整備	1,350,000	1,350,000
4	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業	各務原市内	特定外来生物アルゼンチンアリの防除	801,027	801,027
5	本巣市	森林セラピー休憩施設整備事業	本巣市根尾板所地内	森林内の休憩施設の整備	4,638,600	4,638,600
6	岐南町	ぎなんプレーパーク活動支援事業	岐南町内、郡上市内、下呂市内	小学生を対象とした交流学習と自然体験学習、プレーパーク体験	1,094,362	1,094,362
7	大垣市	木枘スタンプラリー事業	大垣市内	木枘のパーツを使用したスタンプラリー	1,270,000	1,270,000
8	大垣市	間伐材を利用した間伐材ベンチのかみいしづ緑の村公園施設への設置	かみいしづ緑の村公園	緑の村公園に大垣市産の間伐材で制作したベンチを設置	918,000	459,000
9	関ヶ原町	関ヶ原町森から川へのつながり事業	関市内 関ヶ原町内	・自然環境学習 ・馬防柵設置体験	2,596,121	2,596,121
10	輪之内町	岐阜大学と連携した小中学校における環境学習事業	輪之内町内	小学校での環境講座の実施 中学生による親水広場の整備	499,164	499,164
11	揖斐川町	揖斐川上流に実のなる木を植えよう大作戦事業(徳山ダム上流)	揖斐川町(徳山ダム上流)	植樹、既植樹地への施肥	995,436	995,436
12	揖斐川町	つなごう!森と海そしてわたしを~いびがわキッズ探検隊2017~事業	揖斐川町(ふじはし星の家)	自然体験学習	585,915	585,915
13	揖斐川町	隣県からの訪問者をおもてなしの花で迎えよう~さかうちコミュニティ花壇整備事業~	さかうちコミュニティ花壇	・木柵工による花壇整備と住民協働による維持管理	1,274,400	637,200
14	揖斐川町	豊かな自然の中を散策しよう~谷汲門前地区周辺環境整備事業~	揖斐川町(谷汲門前地区)	森林整備、歩道整備	4,989,600	4,989,600
15	大野町	「おおの木育フェア2017」開催事業	大野町(大野町運動公園)	おおの木育フェア2017の開催	7,386,349	5,000,000
16	大野町	大野町木育推進事業	大野町内	・地産地消の木のおもちゃの開発 ・保育教諭への木育研修の実施	5,390,711	3,941,503
17	美濃市	美濃市木育推進事業	美濃市内	・プレーパークの運営 ・木育ひろばの設置	5,153,600	3,796,400
18	美濃市	美濃市里山の恵み推進事業(古城山)	美濃市(古城山)	里山づくり体験教室の開催	622,000	622,000
19	郡上市	(仮称)郡上市北部斎場建設事業に係る県産材木製家具導入事業	(仮称)郡上市北部斎場	県産材を活用した木製家具(テーブル、ソファ、椅子等)の導入	4,173,120	2,086,000
20	郡上市	郡上市木育推進モデル事業	郡上市内	市内の4小学校における学習機の保護天板製作	1,213,110	1,213,110
21	美濃加茂市	みのかも里山住民自立型モデル林整備事業	美濃加茂市内	住民協働による里山での管理道路の整備と植栽	2,517,141	2,485,447
22	可児市	利用者参加型坊主山グラウンド整備事業	可児市内	住民協働で伐採竹を破碎し、竹チップをグラウンド周辺へ散布	1,130,710	1,110,194
23	可児市	緑の資源のネットワークづくり	可児市(我田の森)	里山案内人講座の開催	854,110	854,110
24	可児市	特定外来生物(オオキンケイギク)防除事業	可児市内	特定外来生物オオキンケイギクの防除	2,264,095	1,906,517

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
25	可児市	久々利城跡 歴史資産としての里山整備活用事業	可児市内	住民協働による森林整備	4,599,361	4,599,361
26	可児市	(仮)可児駅前“子育て・健康・にぎわい空間”施設整備に伴う県産材木製家具導入事業	(仮)可児駅前 “子育て・健康・にぎわい空間”	・平成30年春に市の玄関口であるJR可児駅・名鉄新可児駅前に開館する「(仮)可児駅前“子育て・健康・にぎわい空間”施設」に県産材木製家具を導入する	10,281,600	5,000,000
27	坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業	坂祝町内	特定外来生物アルゼンチンアリの防除	615,018	615,018
28	坂祝町	坂祝町恵みの森づくり事業	坂祝町(猿啄城展望台登山道改修工事)	住民協働による登山道周辺の整備	3,979,980	2,592,320
29	川辺町	鬼飛山登山道整備事業	川辺町内 (鬼飛山登山道)	住民協働による登山道周辺の整備	3,495,865	3,495,865
30	川辺町	川辺町竹林整備及び竹破碎体験講座事業	川辺町内	竹林整備、竹破碎体験講座の開催	4,364,194	4,360,176
31	八百津町	源流を辿る森づくり事業第4期	八百津町(キリン木曾川水源の森)	・森林整備 ・しいたけの植菌体験 ・木工クラフト体験	1,338,120	1,338,120
32	白川町	水源の森づくり川上・川下交流事業	白川町内	地域交流事業 (伐採体験や森林散策)	1,500,000	1,500,000
33	御嵩町	植樹及び森林整備モデル林形成事業	御嵩町内	森林整備(住民協働)	3,935,687	3,935,687
34	御嵩町	環境モデル都市子ども向け啓発促進事業	御嵩町内	園児向け環境学習教材(紙芝居)の作成	337,600	337,600
35	多治見市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市内	市民向け環境講座の開催	1,470,540	1,470,540
36	恵那市	恵那市森林整備担い手育成事業	恵那市内	森林整備の技術講座の開催	2,880,144	2,880,144
37	恵那市	恵那市森林環境教育・啓発事業	恵那市内	市内小学生を対象にした森林体験学習	994,680	994,680
38	中津川市	自然共生地域づくり推進事業	中津川市内	地域団体による環境講座等の企画実施、幼児向け環境教育及び河川環境学習の実施	1,982,245	1,982,245
39	中津川市	シデコブシ等重要自生地保全事業	中津川市千旦林	希少植物(シデコブシ、ハナノキ)の重要自生地の基礎調査、支障木伐採	1,690,810	1,690,810
40	中津川市	特定外来生物の分布調査及び駆除活動推進事業	中津川市全域	特定外来生物(オオキンケイギク等)の分布調査と駆除	3,591,000	3,591,000
41	下呂市	「森と人の物語」推進プロジェクト	名古屋市(名城大学ナゴヤドーム前キャンパス)	木育ワークショップの開催	1,502,000	1,500,000
42	高山市	生物多様性特定外来植物防除事業	高山市内	重要地域における住民協働による特定外来生物(オオハンゴンソウ等)の防除、防除手法の検討	5,889,600	5,000,000
43	飛騨市	生物多様性保全対策事業	飛騨市内	特定外来生物(オオキンケイギク等)の防除	3,164,416	3,164,416
44	飛騨市	池ヶ原湿原保全事業	飛騨市宮川町洞	池ヶ原湿原における遊歩道の整備	14,999,040	5,000,000
計					129,818,126	101,164,151
県事務費					64,688	64,688
合計					129,882,814	101,228,839

清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成二十三年岐阜県条例第四十五号
改正平成二十四年岐阜県条例第七号
改正平成二十八年岐阜県条例第五十八号

(趣旨等)

第一条 この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県税条例(昭和二十五年岐阜県条例第二十二号。以下「県税条例」という。)に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。

2 県民税の均等割のうち、次条及び第三条の規定により加算した額に係るものを「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第二条 平成二十四年度から平成三十三年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第二十四条の規定にかかわらず、同条に定める額に千円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第三条 平成二十四年四月一日から平成三十四年三月三十一日までの間に開始する各事業年度若しくは各連結事業年度又は地方税法(昭和二十五年法律第二百二十六号)第五十二条第二項第四号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第三十二条第一項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に百分の十を乗じて得た額を加算した額とする。

2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第三十二条第二項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例(平成二十三年岐阜県条例第四十五号)第三条第一項」とする。

(基金への積立て)

第四条 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徴収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金(清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成二十三年岐阜県条例第五十一号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。)に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

(県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合における個人の県民税の均等割の税率の特例)

2 県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合においては、第二条中「第二十四条」とあるのは、「附則第五条の二」とする。



清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成二十三年岐阜県条例第五十一号

(設置)

第一条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第二条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- 一 清流の国ぎふ森林・環境税条例(平成二十三年岐阜県条例第四十五号)第四条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- 二 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第三条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第四条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第五条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第六条 知事は、基金に属する現金を預貯金等(預金保険法(昭和四十六年法律第三十四号)第二条第二項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法(昭和四十八年法律第五十三号)第二条第二項に規定する貯金等をいう。以下同じ。)として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故(預金保険法第四十九条第二項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第四十九条第二項各号に掲げる保険事故をいう。)が発生したときは、当該金融機関に対する債務(借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。)と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第七条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則をここに公布する。

平成二十五年四月一日

岐阜県知事 古 田 肇

岐阜県規則第六十二号

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

(趣旨)

第一条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例(平成二十五年岐阜県条例第一号)第二条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第二条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- 一 清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成二十三年岐阜県条例第五十一号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業(以下「基金事業」という。)の実施後の評価
- 二 基金事業についての提言
- 三 その他基金事業に関する事項

(組織)

第三条 審議会は、委員十人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長)

第五条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第六条 審議会の会議は、会長が招集する。

2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせることができる。

(庶務)

第七条 審議会の庶務は、林政部恵みの森づくり推進課において処理する。

(委任)

第八条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会 委員名簿

[任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日]

(50音順 敬称略)

氏 名	所属・役職等
かさ い ひろ まさ 笠井 博政	株式会社OKB総研 OKB農林研究所 所長
かた ぎり た え こ 片桐多恵子	中部学院大学 短期大学部学長・大学副学長
き だ まり こ 木田まり子	弁護士
こ み やま あきら 小見山 章	国立大学法人岐阜大学 名誉教授・フェロー(応用生物科学部)
たか ぎ あき よし 高木 朗義	国立大学法人岐阜大学 工学部 教授
たけ なか まさ こ 竹中 昌子	一般財団法人岐阜県地域女性団体協議会 会長
とく ち なお こ 徳地 直子	国立大学法人京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授
ところ ひろ し 所 洋士	公認会計士
8 名	

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鶺鴒などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、
新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます





【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 恵みの森づくり推進課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電話：058-272-8472(直通)
FAX：058-278-2702
E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp